



八 監 第 1 5 号
令和 4 年 3 月 1 8 日

八 幡 浜 市 長 大 城 一 郎
八 幡 浜 市 議 会 議 長 平 家 恭 治
八 幡 浜 市 農 業 委 員 会 会 長 大 本 定 一 様
八 幡 浜 市 教 育 委 員 会 教 育 長 井 上 靖
八 幡 浜 市 選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長
八 幡 浜 市 固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会 委 員 長

八 幡 浜 市 監 査 委 員 中 島 和 久
同 宮 本 明 裕

定期監査の結果報告について

地方自治法第199条第4項の規定により令和3年度定期監査を行ったから、同条第9項の規定に基づき、その結果に意見をつけて報告する。

定期監査報告書

令和4年1月～2月執行分

八幡浜市監査委員

定期監査報告書(令和4年1月～2月執行分)

1. 監査の概要	1
2. 監査の結果	1
・農 林 課	3
・生涯学習課	9
・総務課	23
・水産港湾課	31
・学校教育課	38
・建設課	44
・財政課	49

1. 監査の概要

(1) 八幡浜市監査基準（令和2年八幡浜市監査委員規程第1号）に準拠

(2) 監査の種類

財務監査を中心に、必要に応じ行政監査も実施した。

(3) 監査の対象、実施日、場所、監査を行った委員

監 査 対 象	監 査 月 日	監 査 場 所	監査を行った委員
農 林 課	1 月 1 9 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕
生 涯 学 習 課	1 月 2 6 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕
総 務 課	2 月 2 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕
水 産 港 湾 課	2 月 7 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕
学 校 教 育 課	2 月 9 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕
建 設 課	2 月 1 6 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕
財 政 課	2 月 2 4 日	監 査 事 務 局	中 島 和 久 宮 本 明 裕

(4) 監査の着眼点

主として収入事務、市税、支出事務、契約事務、財産管理事務が適正に実施されているか確認した。

(5) 監査の実施内容

主として令和2年度において執行された事務事業について資料の提出を求め、分掌事項の管理運営等につき事情を聴取して監査し、必要により他年度にも及ぼした。

2. 監査の結果

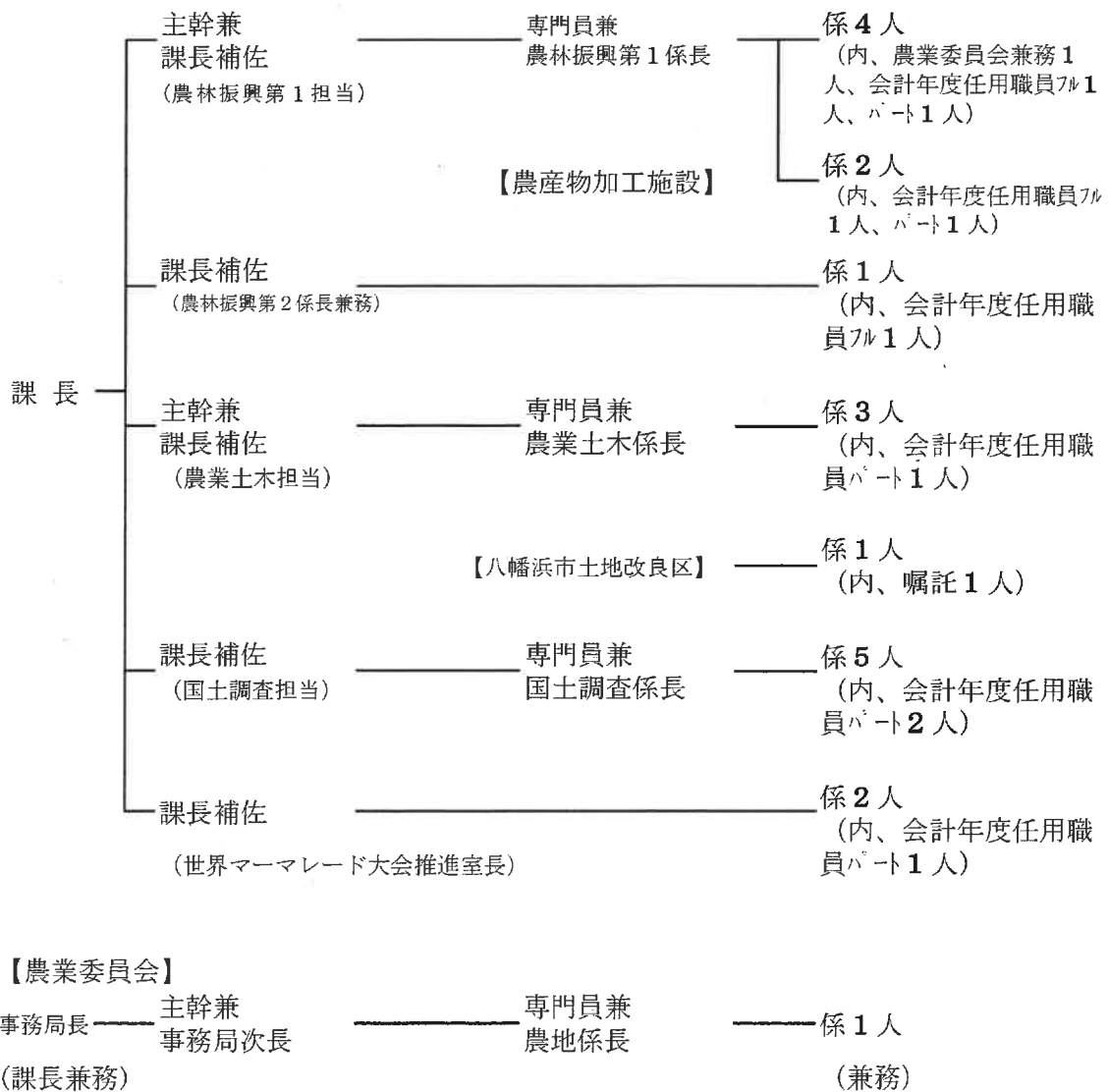
次のとおり

農 林 課

(1) 職員配置と事務分掌

農林課は産業建設部に所属し、職員は課長以下29人（嘱託1名、会計年度任用職員9人を含む）で、次のとおり1室、5係と所管の委員会、八幡浜市土地改良区に配置し、それぞれ担当事務を分掌している。

(R4.1.1現在)



(単位：人)

課長	主幹兼 課長補佐	課長補佐	専門員 兼係長	専門員	主任	主査	主事	会計年度任用 職員(フル)	会計年度任用 職員(パート)	嘱託	合計
1	3	3	4	2	2	3	1	3	6	1	29

(2) 予算の執行状況

当課関係の一般会計予算執行状況（繰越事業を含む、令和3年5月末日現在）は、次表のとおりである。

歳入は予算現額 591,946,000円に対し、調定額 513,399,450円、収入済額 513,399,450円（執行率 86.7%、徴収率 100.0%）となっている。

歳出は予算現額 1,113,794,000円に対し、支出済額 985,242,485円（執行率 88.5%）となっている。

令和2年度 一般会計予算執行状況表（R3.5.31現在）

(歳入)		(単位：円)				
款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	執行率	徴収率
分担金及び負担金	75,432,000 (1,632,000)	61,136,000 (0)	61,136,000 (0)	0 0	81.0% 0.0%	100.0% -
使用料及び手数料	70,000	78,300	78,300	0	111.9%	100.0%
国庫支出金	115,343,000 (107,843,000)	70,455,050 (70,455,050)	70,455,050 (70,455,050)	0 0	61.1% 65.3%	100.0% 100.0%
県支出金	397,472,000 (40,790,000)	378,927,522 (35,104,023)	378,927,522 (35,104,023)	0 0	95.3% 86.1%	100.0% 100.0%
財産収入	7,000	6,971	6,971	0	99.6%	100.0%
諸収入	3,622,000	2,795,607	2,795,607	0	77.2%	100.0%
合計	591,946,000 (150,265,000)	513,399,450 (105,559,073)	513,399,450 (105,559,073)	0 0	86.7% 70.2%	100.0% 100.0%

() は繰越事業分で内数

(歳出)		(単位：円)		
目	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農業委員会費	8,533,000	8,485,635	47,365	99.4%
農業者年金業務費	305,000	294,127	10,873	96.4%
農業振興費	224,692,000 (13,845,000)	198,599,135 (5,298,495)	26,092,865 (8,546,505)	88.4% 38.3%
中山間地域等直接支払制度交付事業費	297,946,000	297,546,668	399,332	99.9%
畜産業費	1,907,000	1,864,840	42,160	97.8%
農地費	133,210,000	131,410,862	1,799,138	98.6%
南予農業用水事業対策費	184,416,000	180,066,434	4,349,566	97.6%
国土調査費	83,732,000 (51,454,000)	59,819,593 (45,535,824)	23,912,407 (5,918,176)	71.4% 88.5%
林業振興費	33,094,000	28,861,447	4,232,553	87.2%
林業施設管理費	1,760,000	1,016,345	743,655	57.7%
農地災害復旧費	86,028,000 (68,000,000)	52,564,957 (49,745,000)	33,463,043 (18,255,000)	61.1% 73.2%
農業用施設災害復旧費	54,100,000 (41,600,000)	21,015,382 (8,604,500)	33,084,618 (32,995,500)	38.8% 20.7%
林業施設災害復旧費	4,071,000	3,697,060	373,940	90.8%
合計	1,113,794,000 (174,899,000)	985,242,485 (109,183,819)	128,551,515 (65,715,181)	88.5% 62.4%

(職員の人件費を除く)

() は繰越事業分で内数

(3) 補助金等の支出状況

農道、林道等の農林事業は、主に土地改良区、森林組合、農協が主体となって実施しており、市から事業に伴う応分の助成（繰越明許を含む。）をしている。

令和2年度に支出した補助金等の状況は次表のとおりとなっている。

なお、令和2年度の市債務負担償還額（国営南予用土地改良事業を含む）は 38,322,037 円、年度末残償還額は 107,744,879円となっている。

令和2年度 負担金補助及び交付金支出状況調

(単位：円)

支出科目		支払金額		摘要
項	目			
農業費	農業振興費	負担金	1,316,010	八西地区農業改良普及事業推進協議会負担金外8件
		補助金	183,417,910	新規就農総合支援事業補助金外31件
		交付金	802,800	環境保全型農業直接支払交付金
	中山間地域等直接支払制度交付事業費	交付金	296,797,282	中山間地域等直接支払制度交付事業交付金
	畜産業費	負担金	52,000	愛媛県畜産協会負担金外1件
		補助金	1,812,840	畜産基盤施設再生支援事業費補助金
	農地費	負担金	44,764,900	県営基幹農道整備事業負担金外6件
		補助金	40,444,366	八幡浜市土地改良事業費（農業基盤整備資金償還金）（債務負担）補助金外33件
		交付金	23,978,160	愛媛県農村環境保全向上活動支援事業交付金11件
	南予農業用水事業対策費	負担金	149,502,000	県営水利施設整備事業負担金（八幡浜北地区）外9件
		補助金	30,564,434	八幡浜市土地改良事業費（南予用土地改良区連合運営費）補助金外4件
	国土調査費	負担金	221,000	愛媛県国土調査推進協議会負担金
林業費	林業振興費	負担金	5,152,670	肱川流域林業活性化センター特別会計負担金外4件
		補助金	7,141,400	南予産材利用木造住宅建築促進事業補助金外4件
	林業施設災害復旧費	補助金	3,697,060	林業施設災害復旧事業補助金（林道今出線）外8件
合計			789,664,832	

(4) 農道、林道の現況

農道、林道の現況は、次表のとおりとなっている。

農道・林道現況表

(単位：m)

区分	令和元年度末現在	令和2年度中増減		令和2年度末現在	
		増	減		
農道	206,573.2	0.0	0.0	206,573.2	331路線
林道	57,119.6	0.0	0.0	57,119.6	32路線
合計	263,692.8	0.0	0.0	263,692.8	

(5) 地籍調査事業

この事業は、あらゆる生産の基本要素である土地の所有と利用関係を明らかにして、地籍の明確化を図り、国土の開発と保全の基礎資料とするとともに所有者、利用者の権利を保護するため、土地の平面的な測量調査を行うものである。

旧保内町では昭和48年度から昭和55年度までの8年間で完了しているが、旧八幡浜市においては、昭和53年度から着手し令和2年度末で、91.07km²完了し、計画面積95.65km²の95.21%の進捗率となっている。

旧保内町を含めた全体では、全計画面積132.65km²、完了面積128.07km²、進捗率は96.55%となっている。

地籍調査事業計画の概要

- 1) 調査対象 旧八幡浜市全域
- 2) 計画面積 95.65km²
- 3) 計画年数 48年(自.昭和53年度 至.令和7年度)
- 4) 調査内容 現在の土地台帳と字図を国が定めた基準により、正しい測量によって新しく地図と帳簿(地籍図、地籍簿)をつくり、土地の正しい位置、形、地番、地目、面積を明らかにする。

令和2年度の事業実績は、次のとおりとなっている。

令和2年度事業実績

事業区分	実施地域	実施面積	実施期間
一筆地調査 地籍測量	日土町梶谷岡の一部	0.69Km ²	R2.5.22 ~ R3.2.12
	本町・千代田町	0.16Km ²	
原図作成・面積 測定・複図作 成・数値情報化	日土町5番耕地の一部	1.23Km ²	R2.7.3 ~ R3.1.31
	白浜地区の一部	0.21Km ²	
概況調査	浜田町・大正町	0.14Km ²	
事業費	総事業費(決算額)	59,819,593円	
	基本額	49,438,000円	
	県負担金	37,078,500円	基本額の7.5/10

(6) 地番整理事業

八幡浜市の次に地番が付く住所について、場所がわかりづらく住所を説明する際の不便な状況及び重複地番を解消するために、平成29年度より事業を実施している。令和元年度は既に国土調査が完了している朝潮橋・大黒町三丁目他（令和元年度国土調査完了地区）に新大字の新設、大字の区域の変更及び小字を廃止し、令和2年5月2日より対象の区域内の住民・会社が新住所の利用を開始した。

総事業費（決算額） 10,902円

(7) 農業委員会

農業委員会は農業委員19人、農地利用最適化推進委員17名、事務局は局長以下4人（内2名は兼務）で所管事務を分掌している。

令和2年度の主要な事業実績及び農業者年金業務実績等は次のとおりとなっている。

ア 事務処理状況

事務（事業）名	件数	処 理 内 容
農地法第3条の処理 (農地の権利移動の制限)	25	売買6件・贈与8件・使用貸借設定11件 面積 178,729 m ²
農地法第4条による農地転用処理 (農地の転用の制限)	4	農家住宅用地1件・事業所等用地1件・駐車場2件 面積 572.71 m ²
農地法第5条による農地転用処理 (農地の転用の為の権利移動の制限)	15	農家住宅用地2件・一般住宅用地9件・集団住宅用地2件・事業所等用地1件・駐車場1件 面積 7,821.00 m ²
農業経営基盤強化促進事業	338	所有権移転85件・利用権設定245件・利用権移転8件 面積 739,173 m ²
農地法第18条の処理 (農地の賃貸借の解約等の制限)	31	合意解約通知31件 面積 62,444 m ²
諸証明事務、その他の事務	89	耕作証明等

イ 農業者年金業務 66件

- ・経営移譲裁定請求事務（新・旧） 5件
- ・老齢年金裁定請求事務（新・旧） 12件
- ・その他未支給請求他 0件
- ・資格喪失 29件
- ・資格取得 20件

ウ 農業者年金受給者 516人

新制度

- ・老齢年金のみ 111人
- ・特定付加年金との併給 24人

旧制度

- ・老齢年金のみ 134人
- ・経営移譲年金のみ 195人
- ・併給 52人

エ 農業者年金加入者 234人

- ・政策支援加入者 27人
(政策1-12人、政策2-2人、政策3-12人、未分類-1人)
- ・通常加入者 207人

(8) 日土財産区特別会計

当特別会計の予算執行状況（令和3年5月末日現在）は次表のとおりである。

歳入歳出予算現額 882,000円に対し、歳入は調定額及び収入済額ともに 574,713円（執行率 65.2%、徴収率 100.0%）となっている。

歳出は支出済額 574,713円（執行率 65.2%）となっている。

令和2年度 日土財産区特別会計予算執行状況表（R3.5.31現在）

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	執行率	徴収率
財産収入	1,000	463	463	0	46.3%	100.0%
繰入金	881,000	547,491	547,491	0	62.1%	100.0%
諸収入	0	26,759	26,759	0	—%	100.0%
合計	882,000	574,713	574,713	0	65.2%	100.0%

(歳出)

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
総務費	882,000	574,713	307,287	65.2%
合計	882,000	574,713	307,287	65.2%

(9) 経理事務と備品管理

経理事務については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合（摘出法）したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

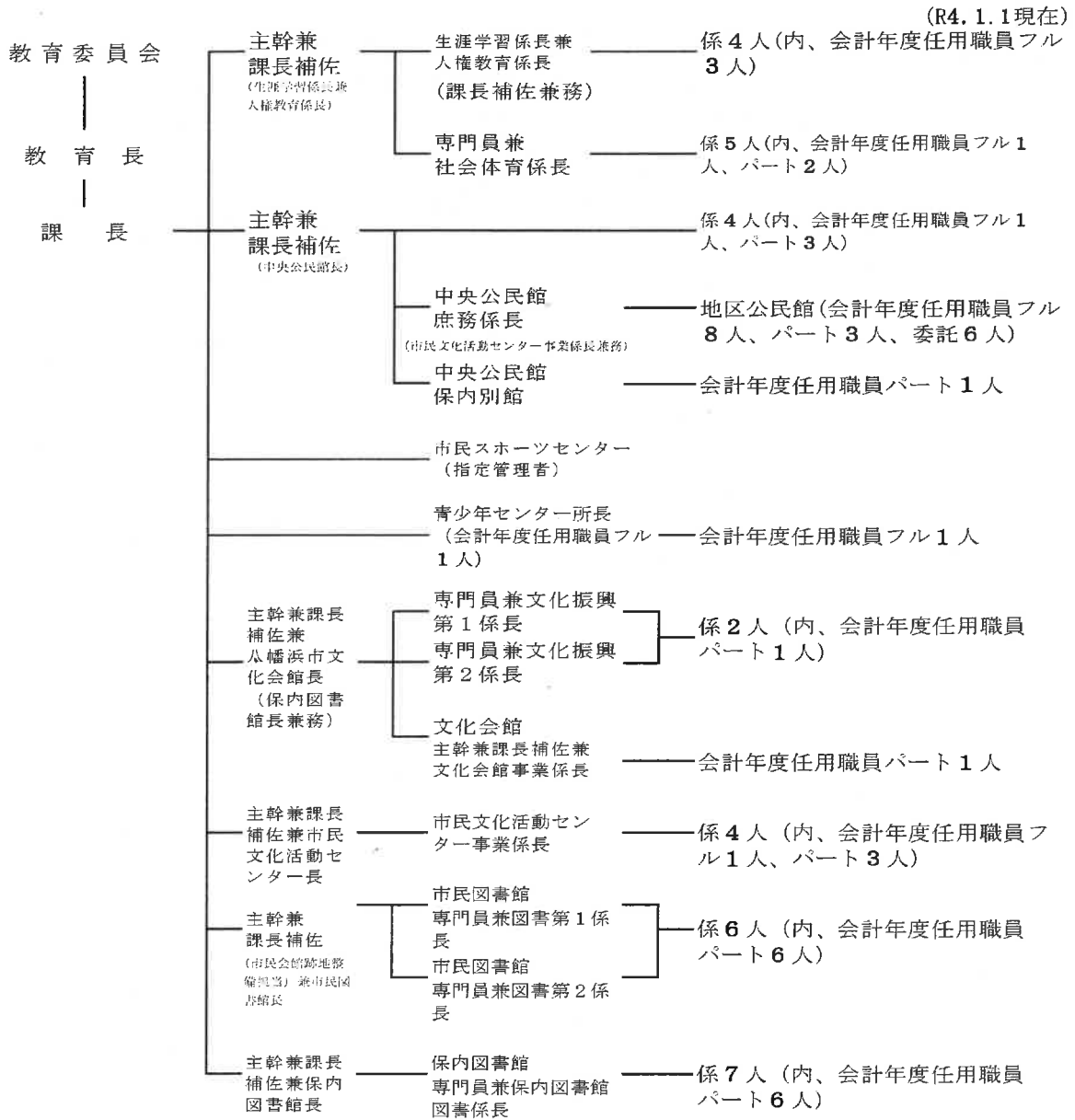
(10) 監査の結果

事務は概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

生涯学習課

(1) 職員の配置と事務分掌

生涯学習課は教育委員会に所属し、生涯学習係、人権教育係、社会体育係、中央公民館、中央公民館保内別館、地区公民館、市民スポーツセンター、青少年センター、文化振興第1係、第2係、文化会館、市民文化活動センター、市民図書館、保内図書館を所管しており、職員は課長以下67人（会計年度任用職員フルタイム16人、パートタイム26人、委託6人を含む）で、次のとおり職員を配置し所管事務を分掌している。



(単位：人)

課長	主幹兼課長補佐	課長補佐	専門員兼係長	専門員	係長	主任	主査	会計年度任用職員 (フルタイム)	会計年度任用職員 (パートタイム)	委託	合計
1	6	0	6	1	1	2	2	16	26	6	67

(2) 予算の執行状況

当課関係の予算執行状況（繰越事業を含む、令和3年5月末日現在）は次表のとおりである。

歳入は予算現額 37,948,000円に対し、調定額 24,076,111円、収入済額 24,076,111円（執行率 63.4%、徴収率 100.0%）となっている。

歳出は予算現額 1,040,711,000円に対し、支出済額 964,082,796円（執行率 92.6%）となっている。

令和2年度 予算執行状況表（R3.5.31現在）

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	執行率	徴収率
使用料及び手数料	8,261,000	6,878,482	6,878,482	0	83.3%	100.0%
国庫支出金	1,294,000	1,118,000	1,118,000	0	86.4%	100.0%
県支出金	550,000	550,000	550,000	0	100.0%	100.0%
財産収入	18,000	12,003	12,003	0	66.7%	100.0%
寄附金	3,469,000	2,040,000	2,040,000	0	58.8%	100.0%
繰入金	4,137,000	3,883,104	3,883,104	0	93.9%	100.0%
諸収入	20,219,000	9,594,522	9,594,522	0	47.5%	100.0%
合計	37,948,000	24,076,111	24,076,111	0	63.4%	100.0%

(歳出)

(単位：円)

目	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
生涯学習総務費	7,580,000	5,850,987	1,729,013	77.2%
青少年センター費	2,627,000	1,765,632	861,368	67.2%
総合福祉文化センター費	15,252,000	13,475,965	1,776,035	88.4%
公民館費	470,530,000 (3,243,000)	458,617,265 (2,999,000)	11,912,735 (244,000)	97.5% 92.5%
中央公民館費	2,306,000	1,654,217	651,783	71.7%
中央公民館費	10,682,000	9,650,020	1,031,980	90.3%
文化振興費	285,076,000 (252,967,000)	276,838,951 (250,591,097)	8,237,049 (2,375,903)	97.1% 99.1%
図書館費	58,707,000	55,162,273	3,544,727	94.0%
人権教育推進 市町村事務費	686,000	144,100	541,900	21.0%
文化会館費	32,703,000	18,764,409	13,938,591	57.4%
市民文化活動 センター費	73,661,000 (3,677,000)	50,608,428 (3,547,000)	23,052,572 (130,000)	68.7% 96.5%
保健体育総務費	17,465,000	12,166,594	5,298,406	69.7%
市民スポーツ センター運営費	43,688,000	43,650,760	37,240	99.9%
体育施設費	19,748,000	15,733,195	4,014,805	79.7%
合計	1,040,711,000 (259,887,000)	964,082,796 (257,137,097)	76,628,204 (2,749,903)	92.6% 98.9%

() は繰越事業分で内数

(職員の人件費を除く)

(3) 補助金等の支出状況

社会教育関係団体

社会教育の諸事業は、学校、公民館及び社会教育関係団体を通じて実施されており、これらの団体に対する令和2年度の補助金等の支出済額は、次表のとおりとなっている。

(単位：円)

支出科目	補助金等の件名	金額
生涯学習総務費	八幡浜市青年協議会活動補助金	33,000
	八幡浜市連合青年団活動補助金	457,471
	八幡浜市連合婦人会活動補助金	636,548
	八幡浜市ボーイスカウト活動費補助金	37,000
	八幡浜市PTA連合会活動補助金	323,000
	愛媛県社会教育委員連絡協議会負担金	21,250
	愛媛県愛護班連絡協議会会費	20,000
	小計	1,528,269
青少年センター費	八幡浜市青少年補導員会活動補助金	433,000
	八幡浜市青少年育成連絡協議会補助金	168,000
	愛媛県青少年補導センター連絡協議会負担金	20,000
	愛媛県少年補導委員連絡協議会負担金	20,000
	小計	641,000
総合福祉文化センター費	愛媛県視聴覚教育協会市町会費	23,000
公民館費	郡市公連会費分担金	198,000
	下水道事業受益者負担金(喜須来地区公民館)	13,500
	小計	211,500
保健体育総務費	八幡浜市スポーツ協会活動補助金	1,740,000
	八幡浜市スポーツ協会スポーツ活動助成金	2,000,000
	「やわたはま国際MTBレース2020」開催補助金	1,462,135
	八幡浜市スポーツ少年団活動補助金	746,100
	愛媛県スポーツ振興会負担金	48,285
	愛媛県スポーツ推進委員協議会会費及び負担金	58,000
	全国スポーツ推進委員連合普通会費	14,000
	愛・野球博実行委員会負担金	445,417
	東京2020オリンピック聖火リレー愛媛県実行委員会負担金	639,650
	小計	7,153,587
合計	9,557,356	

文化振興関係団体

文化振興の諸事業は、関係団体を通じて実施されており、これらの団体に対する令和2年度の補助金等の支出済額は、次表のとおりとなっている。

(単位：円)

支 出 科 目	補 助 金 等 の 件 名	金 額
文 化 振 興 費	八幡浜市文化協会活動補助金	300,000
	八幡浜史談会活動補助金	18,000
	八幡浜児童合唱団活動補助金	66,000
	二宮忠八翁顕彰事業補助金	86,104
	愛媛県博物館協会負担金	3,000
	日本博物館協会負担金	25,000
	四国地区博物館協議会会費	2,000
	全国美術館会議負担金	30,000
	全国史跡整備市町村協議会愛媛県支部負担金	10,000
	小 計	540,104
図 書 館 費	日本図書館協会会費	100,000
	愛媛県図書館協会費	18,000
	小 計	118,000
文 化 会 館 費	全国公立文化施設協会年会費	28,000
	小 計	28,000
合 計		686,104

(4) 建設（営繕）工事関係

令和2年度に実施した、当課関係の建設（営繕）工事は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

支出科目	工事の名称	金額	契約区分
公民館費	鉄製建具工事（喜須来地区公民館）	1,019,700	随意契約
	駐車場塗装工事（江戸岡地区公民館）	1,023,000	随意契約
	駐車場整地工事（磯津地区公民館）	99,000	随意契約
	エアコン取付工事（地域活動交流拠点施設あすもわ）	677,600	随意契約
	新築建築主体工事（川之石交流拠点施設）	225,500,000	競争入札
	新築電気機械設備工事（川之石交流拠点施設）	41,864,000	競争入札
	新築電気設備工事（川之石交流拠点施設）	44,486,000	競争入札
	キュービクル基礎工事（川之石交流拠点施設）	748,000	随意契約
	外構整備工事（川之石交流拠点施設）	17,231,000	競争入札
	駐車場整備工事（磯津地区公民館）	2,999,000	指名競争
	小計	335,647,300	
文化振興費 （繰越明許を含む）	日土小学校美観向上整備事業塗装改修工事	16,004,000	指名競争
	（仮称）文化活動センター舞台装置工事	83,550,000	一般競争
	（仮称）文化活動センターホール整備工事	79,900,000	一般競争
	（仮称）文化活動センター屋外配管工事（給水・汚水）	1,235,509	随意契約
	（仮称）文化活動センター屋外配管工事（雨水）	1,191,868	随意契約
	（仮称）文化活動センター外構整備工事	20,146,000	指名競争
	八幡浜市民文化活動センター南面フェンス撤去・復旧工事	171,600	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター駐車場拡幅に伴う家屋解体工事	4,405,000	指名競争
	八幡浜市民文化活動センター駐車場拡幅工事	2,408,000	指名競争
小計	209,011,977		
市民文化活動センター費	駐車場バリカー修理工事	99,500	随意契約
	ピクチャーレール取付工事	99,000	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター改修工事 その1	841,500	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター改修工事 その2	1,282,600	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター改修工事 その3	1,205,600	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター改修工事 その4	949,300	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター改修工事 その5	1,045,000	随意契約
	八幡浜市民文化活動センター改修工事 その6	1,210,000	随意契約
	小計	6,732,500	
市民スポーツセンター運営費	市民スポーツセンター雨漏り修繕工事	3,547,000	指名競争
	小計	3,547,000	
体育施設費	日土東グラウンドトイレ設置工事	1,243,000	随意契約
	日土東グラウンドトイレドア設置工事	77,000	随意契約
	日土東複合施設浄化槽送風機移設工事	322,570	随意契約
	市民スポーツパークマウンテンバイクコース観戦エリア改修工事に伴う立木伐採工事	165,000	随意契約
	日土東グラウンド防砂ネット取替工事	649,440	随意契約
	小計	2,457,010	
合	計	557,395,787	

(5) 生涯学習

八幡浜市教育委員会教育基本方針に基づき、社会教育・生涯学習活動を推進し、健康で活力あふれる思いやりと心のふれあうふるさとづくりに努めている。

令和2年度は、補助学級17学級（婦人学級6・家庭教育学級5・高齢者学級2・成人学級4）、地区公民館委託学級17学級（婦人学級3・家庭教育学級3・高齢者学級5・成人学級6）、補助事業（いきいき愛護班活動事業）を実施している。

令和2年度の各種学級等の開催実績は次表のとおりとなっている。

各種社会教育学級講座等開催状況

(単位：人・時間・回・円)

学級種別	学級数	生徒数	学習時間	開催回数	補助金・委託料
婦人学級	6	513	95	33	600,000
	3	147	29	13	150,000
家庭教育学級	5	427	44	25	500,000
	3	247	16	8	150,000
高齢者学級	2	166	31	9	200,000
	5	256	30	11	300,000
成人学級	4	518	77	30	400,000
	6	379	39	17	250,000
合計	17	1,624	247	97	1,700,000
	17	1,029	114	49	850,000
	34	2,653	361	146	2,550,000

* 上段 補助学級、下段 委託学級

補助事業実施状況

(単位：人・時間・回・円)

学級種別	事業数	人数	事業時間	回数	補助金
PTA大学促進事業	0	0	0	0	0
いきいき愛護班活動事業	3	325	7	5	90,000

(6) 市民スポーツセンター

令和2年度の市民スポーツセンターの各施設の利用者の状況は、次表のとおりとなっている。

令和2年度 スポーツセンター施設別利用者

(単位：人・団体)

メインアリーナ		サブアリーナ・卓球			トレーニング		ランニング	
団体	人数	団体人数	小人	大人	小人	大人	小人	大人
(992)	17,482	(202) 3,843	2,048	3,992	41	15,667	1,402	1,407
プール一般利用			水泳教室		合計		() 内は団体数	
小人	高校	大人						
2,919	1,128	13,503	36,070		(1,194) 99,502		月平均 8,292 人 (前年同期比 26.5%減)	

(7) 社会体育

スポーツを通じ健康で明るい社会形成に寄与するため、広く市民が気楽にスポーツに親しむ機会の提供を行うとともに、八幡浜市スポーツ協会、公民館等各種団体の協力を得て、年間を通じた社会体育行事を実施し、また、各種目団体の自主運営を尊重しながら後方から支援し、スポーツの振興を図っている。

令和2年度の主な行事は、次のとおりとなっている。

令和2年度 社会体育行事

月	行 事 名	参 加 者
4	愛媛県スポーツ少年団事務担当者会議／役職員研修会 八幡浜市スポーツ少年団総会 東京2020オリンピック聖火リレー 続・八幡浜ミーティング 八幡浜市スポーツ協会第1回理事会	中止 書面開催 延期 延期 書面開催
5	第1回八幡浜市スポーツ推進委員会 やわたはま国際MTBレース2020 2020 Coupe de Japon MTB XCO マウンテンカーニバルでGO!第52回八幡浜市歩け歩け夫会 八幡浜市スポーツ協会評議員会・表彰式 山本隆弘氏とパナソニックパナサーズが教える夢のバレーボール教室 愛媛県スポーツ推進委員協議会総会・研修会	書面開催 中止 中止 書面開催 中止 総会書面開催・研修会中止
6	第2回八幡浜市スポーツ推進委員会	中止
7	市民スポーツフェスタ2020 八幡浜地区スポーツ推進委員研修会 八幡浜市スポーツ推進委員会事業第7回八幡浜市ドッジボール大会	中止 中止 中止
8	東京2020パラリンピック聖火フェスティバル 八幡浜市民スポーツセンター運営審議会 愛媛県スポーツ推進委員初任者等研修会	延期 12人 書面開催
9	第41回八幡浜市クロッケー大会 日本スポーツマスターズ2020愛媛大会	11チーム・41人 中止
10	第47回八幡浜市スポーツ少年団ソフトボール大会 T-FIVE CUP2020四国大会 愛媛スポレク祭2020県大会	5チーム・63人 11チーム・117人 147人
11	第61回全国スポーツ推進委員研究協議会 親子わくわく野球体験教室 2020やわたはま秋のMTBカーニバル 八幡浜市スポーツ少年団役員会	中止 55人 中止 書面開催
1	第46回八幡浜市スポーツ少年団サッカー大会 第52回四国地区スポーツ推進委員研修会 第3回八幡浜市スポーツ推進委員会	中止 延期 書面開催
2	第16回市民健康マラソン・八幡浜駅伝カーニバル 第41回八幡浜市スポーツ少年団体験発表会 武道体験フェスタ	中止 八西CATVの収録開催 中止
3	第2回愛媛県スポーツ少年団常任委員会・委員総会 八幡浜市スポーツ少年団役員会	

(8) 総合福祉文化センター

令和2年度の総合福祉文化センターの利用者の状況は、次表のとおりとなっている。

令和2年度 総合福祉文化センター利用状況

(単位：人・%)

区分	老人憩いの家		中央公民館		合計	
	人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比
	4,661	55.0	10,290	61.0	14,951	59.2

中央公民館では、絵画入門など12事業が開催され、学習活動をしている。

中央公民館保内別館では、陶芸教室など3事業を展開しており、事業参加者を含めた利用者数は11,742人となっている。

(9) 地区公民館

公民館活動は、中央公民館と地区公民館が連携し、教育基本方針に基づき多様化する地区住民のニーズに対応した活発な公民館事業活動を実施している。

地区公民館は17館あるがその内、公民館主事(会計年度任用職員：フルタイム)を8地区(白浜、松蔭、江戸岡、神山、千丈、喜須来、川之石、宮内)に、(会計年度任用職員：パートタイム)を3地区(大島、真穴、川上)に配置し、その他の地区公民館は委託主事となっている。

公民館運営委託料等支出状況

支出科目	件名	金額(円)
公民館費	公民館管理運営委託業務17館	90,464,200
	電気保安全管理業務(松蔭、喜須来、川之石地区公民館)	334,007
	浄化槽維持管理委託(川之内地区公民館外8館)	1,320,323
	防火対象物点検委託業務(11地区公民館・3自治公民館)	492,800
	消防設備保守点検業務(14地区公民館・31自治公民館)	1,305,700
	特殊建築物定期調査報告書作成委託業務(白浜、松蔭、千丈地区公民館)	191,200
合計		94,108,230

公民館運営委託料は、次の明細表のとおり一定の配分基準により管理費（委託主事手当を含む）、事務費、事業費に分けて、年度当初に各公民館へ予算額を内示し、事業費については、事業実施、経費支出計画並びに予定表に基づき支出している。

これら委託料の交付については、所管課で実績報告書等の提出を求め、それぞれの交付条件に対する精算結果の確認を行っている。

令和2年度 公民館運営委託料明細表

(単位：千円)

館名	人件費	事務費	事業費				自治館・集会所等活動費	総計
			人口割	均等割	事業割	計		
白 浜	1,933.60	661	288	888	0	1,176	1,752	5,522.60
松 蔭	1,933.60	1,097	228	888	0	1,116	1,029	5,175.60
江 戸 岡	1,933.60	851	223	888	0	1,111	548	4,443.60
神 山	1,933.60	1,608	299	888	0	1,187	1,302	6,030.60
日 土	3,548.80	259	88	888	0	976	765	5,548.80
双 岩	3,548.80	784	99	888	0	987	569	5,888.80
大 島	1,933.60	773	16	888	0	904	45	3,655.60
真 穴	1,933.60	1,137	78	888	0	966	389	4,425.60
川 上	1,933.60	1,042	64	888	0	952	344	4,271.60
舌 田	1,933.60	886	44	888	0	932	344	4,095.60
千 丈	1,933.60	755	189	888	0	1,077	1,021	4,786.60
(高野地分館)	180.00	0	0	0	0	0	0	180.00
川 之 内	3,548.80	747	16	888	0	904	135	5,334.80
日 土 東	3,548.80	734	25	888	0	913	315	5,510.80
喜 須 来	1,933.60	1,561	184	888	0	1,072	1,204	5,770.60
川 之 石	1,933.60	489	186	888	0	1,074	1,376	4,872.60
宮 内	1,933.60	1,168	237	888	0	1,125	1,892	6,118.60
磯 津	3,548.80	717	36	888	0	924	446	5,635.80
市 公 連	0.00	440	0	0	1,056	1,056	0	1,496.00
計	41,127.20	15,709	2,300	15,096	1,056	18,452	13,476	88,764.20
*前年度分	46,066.40	15,562	2,300	15,096	1,056	18,452	13,476	93,556.40

(10) 文化振興事業

令和2年度に実施した主な文化振興事業は次表のとおりとなっている。

行 事 名	日 程	会 場	主 催
梅之堂三尊仏縁日	4月16日	徳雲坊梅之堂	梅之堂奉賛会
文化協会総会	5月中旬	書面開催	文化協会
旧白石和太郎洋館一般公開	6月14日 ※4、5月は中止	旧白石和太郎洋館	教育委員会
梅之堂三尊仏一般公開	6月14日 ※5月は中止	徳雲坊梅之堂	教育委員会
第1回文化財保護審議会	7月15日	保内庁舎第4会議室	教育委員会
「歴史・文化探検」学習会／開講式	7月19日～ (年間6回程度開催)	文化会館サブホール	教育委員会
二宮忠八翁顕彰協議会総会	7月31日	八幡浜庁舎庁議室	二宮忠八翁顕彰協議会
日土小学校校舎見学会	8月、12月、3月は中止	日土小学校	教育委員会
八幡浜市美術館開館記念「収蔵品展Ⅰ真穴みかん写真展」	8月23日～9月6日	八幡浜市美術館	教育委員会
第1-4回文化協会合同研修会	9月(中止)	文化会館	文化協会 教育委員会
第43回八幡浜市美術展	9月12日～26日	八幡浜市美術館	八幡浜市 教育委員会 文化協会
第42回保内文化のつどい	10月10日・11日	文化会館 中央公民館保内別館	文化協会 教育委員会
八幡浜市美術館開館記念「収蔵品展Ⅱ～物故作家を中心に～郷土の洋画家たち」	10月17日～25日	八幡浜市美術館	教育委員会
第17回唐獅子共演大会	10月18日(中止)	みなと緑地公園	教育委員会
市民文化祭生け花展	10月下旬(中止)	みなと交流館	文化協会
第53回やわはま芸能文化祭	11月3日	市民文化活動センター	文化協会 八幡浜市 教育委員会
秋季県展八幡浜移動展	11月17日～28日	八幡浜市美術館	愛媛県美術会 教育委員会 文化協会
愛媛県美術館コレクションによる「おでかけ美術館」	12月19日～1月11日	八幡浜市美術館	愛媛県美術会 教育委員会
第25回やわはままるごとアート展	2月上旬(中止)	八幡浜市美術館	八幡浜市 教育委員会 忠八翁顕彰協議会
八幡浜市美術館開館記念「印象派からエコール・ド・パリまで」	2月6日～3月21日	八幡浜市美術館	八幡浜市 教育委員会
第43回保内芸能のつどい	2月14日(中止)	八幡浜市文化会館 大ホール	文化協会 教育委員会
第36回高澤赤黄男顕彰俳句大会	3月7日(中止)	八幡浜市文化会館 大ホール	俳句協会 教育委員会

(11) 八幡浜市指定文化財（令和3年5月現在）

指定区分	種類	件数	
国指定	重要文化財	2件	5件
	記念物	3件	
県指定	有形文化財	3件	6件
	民俗文化財	3件	
市指定	有形文化財	30件	53件
	民俗文化財	2件	
	記念物	21件	
国登録	有形文化財	9件	9件
合計		73件	

(12) 図書館利用状況（八幡浜市民図書館・保内図書館）

令和2年度八幡浜市民図書館の利用状況等は次表のとおりとなっている。

利 用 状 況					
区分	開館日数 (日)	貸出利用人数 (人)	予約件数 (件)	リクエスト件数 (件)	登録人数 (人)
4月～3月	276	23,603	5,204	332	202
一日平均		85.5	18.9	1.2	0.7
前年度同期	295	26,883	4,048	342	274
比較	△ 19	△ 3,280	1,156	△ 10	△ 72

貸 出 冊 数

(単位：冊数)

区分	一般図書	雑誌	A V	計
4月～3月	86,459	5,566	729	92,754
一日平均	313.3	20.2	2.6	336.1
構成比	93.2%	6.0%	0.8%	100.0%
前年度同期	97,193	6,627	911	104,731
比較	△ 10,734	△ 1,061	△ 182	△ 11,977

蔵書冊数

本館	162,341冊
移動図書館	25,312冊
山本文庫	1,976冊
緑文庫	1,042冊
市民文庫	4,767冊
点字	597冊
合計	196,035冊

令和2年度保内図書館の利用状況等は次表のとおりとなっている。

利 用 状 況					
区 分	開館日数 (日)	貸出利用人数 (人)	予約件数 (件)	リクエスト件数 (件)	登録人数 (人)
4月～3月	289	16,121	1,295	192	135
一日平均		55.8	4.5	0.7	0.5
前年度同期	308	18,810	1,052	195	243
比較	△ 19	△ 2,689	243	△ 3	△ 108

貸 出 冊 数
(単位：冊数)

区 分	一般図書	雑 誌	A V	計
4月～3月	61,402	4,180	1,765	67,347
一日平均	212.5	14.5	6.1	233.0
構 成 比	91.2 %	6.2 %	2.6 %	100.0 %
前年度同期	66,123	4,877	2,257	73,257
比較	△ 4,721	△ 697	△ 492	△ 5,910

蔵書冊数

一般書	61,996冊
ヤングアダルト	4,767冊
児童書	33,241冊
合計	100,004冊

(13) 文化会館施設利用状況

令和2年度文化会館の利用状況等は次表のとおりとなっている。

文 化 会 館 利 用 状 況			
室 名	利 用 件 数 利 用 者 数	室 名	利 用 件 数 利 用 者 数
大 ホール	31 件 4,330 人	和室・調理 室・ロビー	69 件 2,526 人
サブホール	43 件 1,949 人	合 計	246 件 9,640 人
研 修 室	103 件 835 人	使用料調定	1,713,138 円
		使用料収入	1,713,138 円

開館日数 338日

令和2年度に文化会館自主文化事業として、次表を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、いずれの事業も次年度に延期している。

文化会館自主文化事業

公演名	期日	公演委託料	事業収入	備考
宇崎竜童弾き語りLIVE2020 JUST GUITAR JUST VOCAL	7 / 12	- 円	- 円	全席指定 前売一般3,000円 中高生 500円 小学生 無料 当日一般のみ500円増
故郷がつなぐ音楽会 Quartet9640コンサート	9 / 27	- 円	- 円	全席指定 前売一般1,500円 中高生 500円 小学生 無料 当日一般のみ500円増
鼓童ワン・アースツアー2020	10 / 31	- 円	- 円	全席指定 前売一般55,000円 一般11,000円 高校生以下 1,500円
江戸家子猫と林家三楽の演芸会	2~3月	- 円	- 円	全席指定 前売一般1,500円 中高生 500円 小学生 無料 当日一般のみ500円増

(14) 青少年センター

青少年センターにおいて実施した令和2年度の街頭補導状況は、125回、延人員631名で実施し、補導件数は0件、声掛け件数28件、相談件数が0件となっている。

(15) 市民文化活動センター施設利用状況

令和2年度市民文化活動センターの利用状況等は次表のとおりとなっている。

市民文化活動センター利用状況

室名	使用回数 使用人数	室名	使用回数 使用人数
会議室	276 件 3,785 人	ホール	69 件 5,532 人
和室	26 件 229 人	楽屋	63 件 - 人
音楽練習室	324 件 526 人	合計	808 件 10,243 人
スタジオ	50 件 171 人	使用料調定	845,925 円
		使用料収入	845,925 円

開館日数：会議室・和室272日、音楽練習室226日、スタジオ229日、ホール・楽屋178日

令和2年度に市民文化活動センター自主文化事業として、次のとおり実施した。

ア 映画上映会

土・日に21作品を26回上映している。入場者数は1,803人となっている。
有料上映限定作品の1作品を除き、無料で上映している。

イ コンサート等

公演名	期日	事業費	入場料収入	備考
Trio Clementine Afternoon Concert ~ピアノ・ ヴァイオリン・チェロによる 昼下がりのコンサート~	11 / 29	300,000 円	64,000 円	一般 500円 高校生以下 無料 入場者数 122人
愛媛オールスターズジャズ フェスティバルin八幡浜(南 海放送との共催事業)	12 / 6	2,805,000 円	147,000 円	一般 1,000円 当日 1,500円 高校生以下 無料 入場者数 166人
宮本益光の「オペラの楽し み」八幡浜スペシャル	2 / 28	1,430,000 円	249,400 円	一般 1,000円 高校生以下 無料 入場者数 305人

(16) 経理事務と備品管理

経理関係については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合(摘出法)したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

(17) 監査の結果

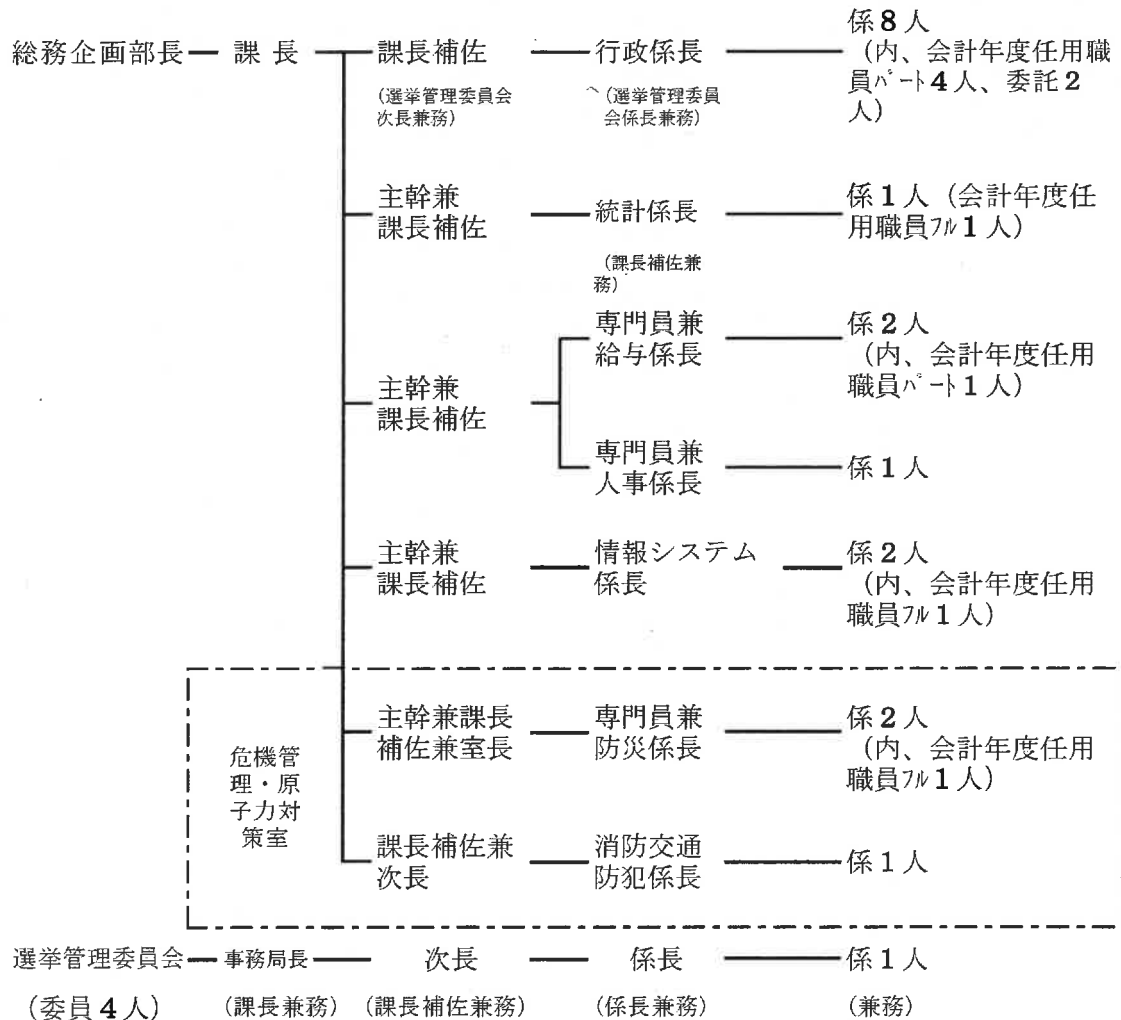
事務は概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

総 務 課

(1) 職員の配置と事務分掌

総務課は総務企画部に所属し、職員は課長以下**30**人（会計年度任用職員**8**人、委託**2**人を含む）で、次のとおり**7**係と所管の委員会に配置し、それぞれ担当事務を分掌している。

(R3.11.1現在)



課長	主幹兼課長補佐	課長補佐	専門員兼係長	係長	主任	主査	主事	会計年度任用職員	委託	合計
1	4	2	3	3	6	0	1	8	2	30

(2) 予算の執行状況

当課関係の予算の執行状況(繰越事業を含む)は、次表のとおりである。

歳入は予算現額 **3,448,164,000**円に対して、調定額 **3,446,501,552**円、収入済額 **3,446,501,552**円（執行率 **100.0%**、徴収率 **100.0%**）となっている。

歳出は予算現額 **5,188,332,903**円に対して、支出済額 **5,045,266,635**円（執行率 **97.2%**）

で、予算残額は 143,066,268円となっている。

また、人件費の給料、職員手当等、共済費、災害補償費、恩給及び退職年金は、企業会計（下水道、水道、病院）及び教育委員会を除き、当課が総括して予算執行している。

なお、所得税、市県民税、共済組合費掛金については、徴収納付している。

令和2年度 予算執行状況表 (R3.5.31現在)

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	未収額	執行率	徴収率
国庫支出金	3,309,913,000	3,312,775,473	3,312,775,473	0	100.1%	100.0%
県支出金	74,406,000	72,686,416	72,686,416	0	97.7%	100.0%
寄附金	13,000,000	13,000,000	13,000,000	0	100.0%	100.0%
諸収入	50,845,000	48,039,663	48,039,663	0	94.5%	100.0%
	(109,000)	(108,933)	(108,933)	0	99.9%	100.0%
合計	3,448,164,000	3,446,501,552	3,446,501,552	0	100.0%	100.0%
	(109,000)	(108,933)	(108,933)	0	99.9%	100.0%

()は繰越事業分で内数

(歳出)

(単位：円)

項	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
総務管理費	4,310,304,903	4,211,598,281	98,706,622	97.7%
	(36,709,000)	(36,630,933)	(78,067)	99.8%
選挙費	13,524,000	10,722,214	2,801,786	79.3%
統計調査費	16,476,000	16,038,110	437,890	97.3%
消防費	848,028,000	806,908,030	41,119,970	95.2%
	(34,157,000)	(33,497,000)	(660,000)	98.1%
合計	5,188,332,903	5,045,266,635	143,066,268	97.2%
	(70,866,000)	(70,127,933)	(738,067)	99.0%

()は繰越事業分で内数

(職員の人件費を除く)

(3) 事務実績

ア. 職員数と職員の任免状況

令和3年4月1日現在の職員数は、次表のとおりであり、企業会計を除く職員は、条例定数458人（前年度458人）、予算定数341人（前年度339人）、実人員341人（前年度341人）、令和2年度の新採用者は13人、再任用者は26人、退職者は15人となっている。

なお、令和3年6月1日現在の会計年度任用職員は、フルタイム雇用105人、パートタイム雇用258人で、次表のとおりそれぞれの所属課に配置している。

これらの会計年度任用職員は、それぞれ事務事業処理上の必要性にあわせて臨時的に雇用されるものであり、所属によっては、常傭の状態での雇用が見受けられるので、総合的な人事管理の面からも、特に、その実態（必要性及び期間等）の適切な把握に努められたい。

職員条例定数・予算定数及び人員比較表

(R3.4.1現在)

区	分	条例定数	予算定数	実人員
八幡浜市職員定数条例	市長事務部局	365	295	295
	選挙管理委員会	2	0	0
	農業委員会	5	2	2
	監査事務局	4	1	1
	小計	376	298	298
教育委員会職員定数条例		75	38	38
市議会事務局定数条例		7	5	5
合計		458	341	341

公営企業職員定数条例	20	14	15
市立八幡浜総合病院職員定数条例	256	223	216

会計年度任用職員配置状況表

(R3.6.1現在)

所属課名	フルタイム	パートタイム	所属課名	フルタイム	パートタイム
政策推進課	6	5	建設課	0	1
総務課	3	5	農林課	3	6
財政課	0	1	商工観光課	1	1
市民課	6	13	下水道課	0	1
会計課	0	1	水道課	1	1
監査事務局	1	0	保内庁舎管理課	1	1
生活環境課	4	0	学校教育課	6	73
税務課	2	1	外国語指導助手	0	2
社会福祉課	9	9	給食センター	1	21
子育て支援課	2	2	青少年センター	2	0
保育所	16	77	生涯学習課	4	4
保健センター	22	10	中央公民館等	9	13
人権啓発課	6	2	図書館	0	6
水産港湾課	0	2	合計	105	258

※ 市立病院、施設事務組合を除く。

なお、県下各市における一般行政職の職員数及び給料等の状況は、次表に表示したとおりである。

県下各市の一般行政職の職員数・給料等比較表

(R2.4.1現在)

区分	人口	R2・4・1住民基本台帳数	職員数	一人当り住民数	平均給料月額	平均年齢	平均経年数	給料表級数	国家公務員給料表との対応級
		人	人	人	円	歳・月	年・月	級	級
八幡浜	32,905		239	138	324,300	43・8	21・3	7	1～7
松山	509,797		1,933	264	320,000	42・6	20・0	9	1～9
今治	157,644		825	191	323,800	45・3	22・8	8	1～8
宇和島	73,776		426	173	309,900	43・6	21・3	7	1～7
新居浜	118,521		500	237	329,400	43・7	21・7	8	1～8
西条	108,654		587	185	306,900	42・1	19・8	8	1～8
大洲	42,371		314	135	325,800	45・8	24・1	7	1～7
四国中央	86,073		498	173	335,400	43・5	21・5	8	1～8
伊予	36,763		231	159	312,600	42・4	19・9	7	1～7
東温	33,434		181	185	306,400	42・8	20・5	7	1～7
西予	36,931		401	92	304,100	43・3	21・3	7	1～7

イ. 人事管理と職員研修

公務員としての自覚と意識の確立及び職員の資質の向上を図るため、令和2年度中に実施した職員研修は、メンタルヘルス研修、安全運転技能講習等、あわせて25種、参加人員は、延べ370人で、所要経費は496,700円となっている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で研修の機会は大幅に減少した。

行政の能率増進と住民サービスの向上につながる基本は、職員各自が、地方公務員としての使命に徹することであるから、今後とも、計画的に職員研修を実施し、職員の資質の向上に努めるとともに、事務の適正及び効率化を図るための実務研修も、あわせて実施されたい。

職員を対象として実施した当年度の健康診断の結果は、受診者146人(会計年度任用職員等を含む。)のうち、健康上問題のある者の数は、要治療者12人、要精検者26人、経過観察43人と、あわせ81人(55.5%)もの職員に異常が発見されているので、普段の健康管理について、職員の自覚を促すための配慮が必要と思われる。

ウ. 条例規則等の制定改廃状況

令和2年中に制定、改廃された条例、規則等の状況は、次表のとおりである。

条例・規則等の制定、改廃状況

(R2. 1. 1~12. 31)

例 規 別	制 定	制 定 の 内 訳			
		新 規	全 部 改 正	一 部 改 正	廃 止
条 例	50	7		43	
規 則	45	10		35	
規 程	7	3		3	1
教 育 委 員 会 規 則	12	3		9	
教 育 委 員 会 規 程	1			1	
選 挙 管 理 委 員 会 規 程	1			1	
監 査 委 員 規 程	1	1			
公 平 委 員 会 規 則	1			1	
農 業 委 員 会 規 則					
農 業 委 員 会 規 程	1			1	
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会 規 程					
企 業 管 理 規 程	2			2	
議 会 規 則	1			1	
合 計	122	24	0	97	1

エ. 住居表示に関すること

住居表示については、昭和55年度から昭和59年度にかけて、土地地番で大字矢野町地番区域を中心に八代、五反田、松柏の一部と港湾埋め立てによる造成地（北浜）を実施しており、面積で約0.6k㎡であり、進捗状況は市全体の15%である。

令和2年度実績

- ・住居番号設定事務（広瀬1件、北浜1件） 2件
- ・土地所在地と住居表示番号の同一証明 3件

オ. 情報公開の状況

平成11年度より情報公開条例が施行され、市民の知る権利を保障し、請求に応じて公文書を公開することが義務付けられている。令和2年度中の公開請求は12件、公開件数は12件、却下1件、審査請求件数は0件となっている。

カ. 個人情報保護

令和2年度の開示請求件数は1件、取下げ1件、開示件数は0件、審査請求件数は0件となっている。

キ. 交通安全対策

交通安全対策施設整備事業として、ガードレール 29m、転落防止柵 L=39m、カーブミラー 11基の設置を行い、事業費として 4,017,000円が支出されている。

ク. 特別定額給付事業（国事業）

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、給付対象者1人につき10万円を支給した。

	対 象	給付済	給付率 (%)
世帯数 (世帯)	15,985	15,939	99.71
人 口 (人)	32,913	32,861	99.84
給付金額 (千円)	3,291,300	3,286,100	99.84

ケ. 八西CATV加入状況

令和3年3月末現在の当市におけるTV加入率は54.1%（前年度54.5%）、TV契約者数では8,630件（前年度8,678件）で、ネット契約者数は5,052件（前年度4,832件）となっている。今後も加入拡大に向け努力されたい。

コ. 八西地域情報基盤整備推進事業

八西CATVが整備されて27年が経過し、設備（特に同軸ケーブル）において老朽化が顕著となり、平成22年1月から八幡浜市・伊方町が共同で総務省の補助を活用し光ファイバーへ更新する事業を実施し、平成23年3月に完了した。施設運用はIRU契約を結んだ八西地域情報センターが行い、CATV・インターネット事業の住民サービスを提供している。

サ. 地域情報化への取組み状況

八幡浜市の行政・観光・産業に関する情報をインターネットで発信するために、平成10年度より八幡浜市のホームページを公開し運用している。平成26年10月に使いやすさやウェブアクセシビリティに配慮するため更改を行った。

令和2年度は八幡浜市のホームページに1,001,644件のアクセスがあり、119,541人の人が訪れた。

令和2年度末における職員用端末パソコン導入台数は477台（市庁舎361台、出先機関116台）となっている。

シ. 電算業務

行政事務の合理化、省力化を図るため昭和55年から電子計算機が導入され、平成23年度末までは自主開発を行い一括して電算業務に当たっていたが、平成24年1月からオープン系電算システムへ移行した。安定稼働に向けての支援や、情報のセキュリティ方針の確立に努め、47業務の処理を行っている。

平成28年度、マイナンバー制度の本格運用前にセキュリティの強化を図ることとなった。機器更改の時期と重なったため、機器更改に合わせてインターネット分離等を含めたネットワーク強靱化を実施した。

令和2年度におけるデータ入力件数は605,284件（前年度607,568件）となっている。

ス. 統計調査事務

令和2年度に総務省、文部科学省、経済産業省、農林水産省から委託されて実施した統計調査事業は、国勢調査をはじめ6件で、指導員37名・調査員236名に委嘱している。

セ. 防災事業関係

令和2年度の災害対策本部設置状況は、4月13日警報発令、6月19日梅雨前線、7月6日梅雨前線、7月8日注意報発令（避難所開設）、7月10日梅雨前線、7月11日梅雨前線、9月6日台風10号、10月8日台風14号の計8回の設置となっている。

また、防災対策事業として、「平成30年7月豪雨」対策及び「新型コロナウイルス感染症」対策、自主防災会運営費補助金交付事業、防災士資格取得支援助成金交付事業のほか、防災訓練の実施、避難行動要支援者名簿個別計画の作成、防災行政無線デジタル同報系システム工事を行っている。

ソ. 消防事業関係

令和2年度末現在の消防倉庫、詰所の施設状況、消防団の現有設備の状況は、次表のとおりとなっている。

消防倉庫、詰所の施設状況表

(R3. 3. 31現在)

区分	消防倉庫					消防詰所等				
	数	所有区分			備考	数	所有区分			備考
		市有	部落有	私有			市有	部落有	私有	
土地	36	21	10	5	有料分借地料 2件	7	3	3	1	
建物	36	36	0	0	延面積 1,898.96m ²	7	7	0	0	延面積 319.45m ²

消防団現有施設集計表

(R3. 3. 31現在)

備品関係		施設関係	
司令広報車	2台	倉庫数	37カ所
ポンプ車	14台	警鐘台	22カ所
積載車	26台	貯水槽	259カ所
小型ポンプ	31台	消火栓	642カ所
小型・軽量送水装置	6台		
ホース	1,264本		

令和2年度に施行した消防施設工事及び購入整備した備品（機械器具）の主なものは、次表のとおりで、所要経費の支出総額は31,748,640円となっている。

件名	数量	金額(円)	説明
喜須来分団1部消防ポンプ車	1	19,690,000	喜須来分団1部
日土分団4部小型ポンプ積載車	1	6,105,000	日土分団4部
磯津分団1部小型動力ポンプ	1	2,167,000	磯津分団1部
屋外ホース格納箱	22	338,800	喜須来、川之石、宮内、磯津ほか
小型動力ポンプ自動充電器	1	23,100	松柏分団3部
レジャークーラー	3	89,100	訓練飲料水用
消防用ホースなど諸機材	一式	3,335,640	各分団
計		31,748,640	

(4) 選挙管理委員会

選挙管理委員会の委員定数は、地方自治法第181条第2項のとおり4人となっている。

事務局職員は、事務局長（総務課長兼務）以下24人であるが、全職員が兼任（総務課職員及び保内庁舎管理課職員の兼務）となっている。

令和2年度中に委員会は6回開催されており、当該年度に選挙は、執行されなかった。

選挙常時啓発事業としては、高校生選挙啓発講座、選挙啓発ポスター事業などの事業が実施されている。

(5) 固定資産評価審査委員会

固定資産評価審査委員会の委員定数は、八幡浜市市税条例第78条のとおり3人となっている。

令和2年度中の委員会開催は1回で、審査申出件数は0件となっている。

(6) 経理事務と備品管理

経理事務については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合（摘出法）したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

(7) 監査の結果

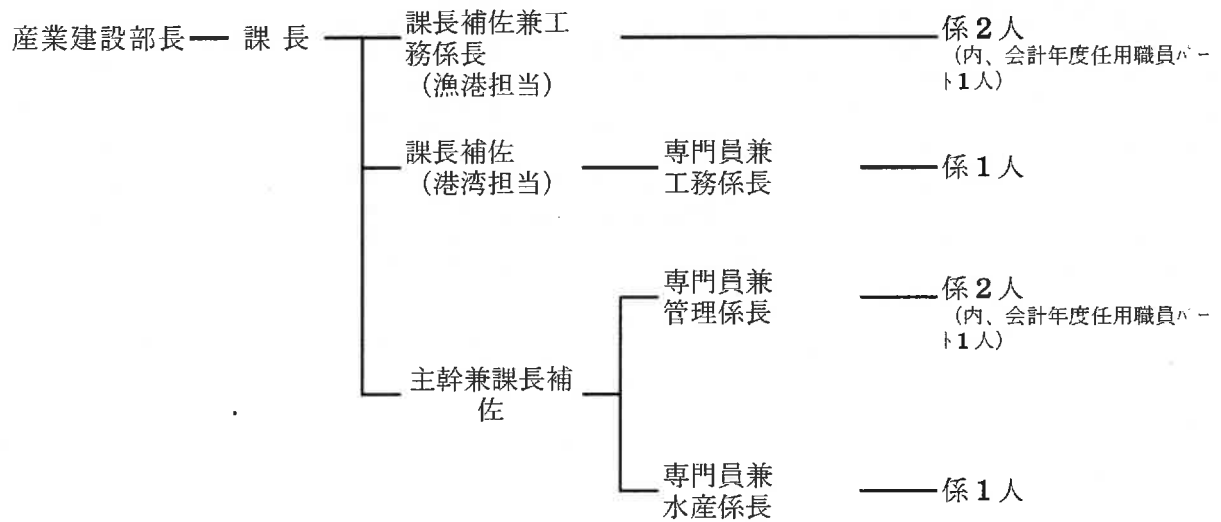
事務は概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

水産港湾課

(1) 職員配置と事務分掌

水産港湾課は産業建設部に所属し、職員は課長以下**13**人（会計年度任用職員**2**人を含む）であり、次のとおり**4**係に配置し、所管事務を分掌している。

(R3.11.1現在)



(単位：人)

課長	主幹兼課長補佐	課長補佐	専門員兼係長	係長	主任	主査	主事	会計年度任用職員 (パートタイム)	合計
1	1	2	3			2	2	2	13

(2) 予算の執行状況

当課関係の一般会計予算執行状況（繰越事業を含む）は次表のとおりである。

歳入は予算現額 1,737,545,000円に対し、調定額 901,743,088円、収入済額 803,380,614円、収入未済額 98,362,474円（執行率 46.2%、徴収率 89.1%）となっている。

歳出は予算現額 2,998,834,000円に対し、支出済額 1,412,866,524円（執行率 47.1%）となっている。

令和2年度 一般会計予算執行状況表（R3.5.31現在）

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	執行率	徴収率
使用料及び手数料	74,445,000	72,902,931	72,902,931	0	0	97.9%	100.0%
国庫支出金	1,205,295,000 (220,395,000)	544,343,800 (220,395,800)	544,343,800 (220,395,800)	0 (0)	0 (0)	45.2% 100.0%	100.0% 100.0%
県支出金	442,120,000 (68,632,000)	172,659,472 (68,635,000)	172,659,472 (68,635,000)	0 (0)	0 (0)	39.1% 100.0%	100.0% 100.0%
諸収入	15,685,000	111,836,885	13,474,411	0	98,362,474	85.9%	12.0%
合計	1,737,545,000 (289,027,000)	901,743,088 (289,030,800)	803,380,614 (289,030,800)	0 (0)	98,362,474 (0)	46.2% 100.0%	89.1% 100.0%

()は繰越事業分で内数

(歳出)

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農林水産業費	689,772,000 (117,177,000)	497,623,948 (117,176,600)	192,148,052 (400)	72.1% 100.0%
土木費	2,300,062,000 (343,305,000)	906,251,286 (343,305,000)	1,393,810,714 (0)	39.4% 100.0%
災害復旧費	9,000,000	8,991,290	8,710	99.9%
合計	2,998,834,000 (460,482,000)	1,412,866,524 (460,481,600)	1,585,967,476 (400)	47.1% 100.0%

()は繰越事業分で内数

(職員の人件費を除く)

(3) 港湾管理の状況

ア 港湾使用料等の徴収状況

港湾使用料等の徴収状況は、次表のとおり収入済額 64,495,731円（予算現額 63,806,000円、調定額 64,495,731円に対して、執行率 101.1%、徴収率 100.0%）となっている。

港 湾 使 用 料 等 収 入 状 況 表

(単位：円)

科 目		平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 港 湾 使 用 料		99,246,353	101,686,790	64,427,051
内 訳	入 港 料	16,132,350	16,428,340	9,516,030
	係 船 料	39,831,980	40,449,480	23,419,670
	可 動 橋 使 用 料	19,438,120	19,780,360	11,426,810
	貨 物 通 過 料	22,685,620	23,879,450	19,456,390
	船 客 通 行 料	737,560	755,160	221,110
	そ の 他 使 用 料	420,723	394,000	387,041
2 港 湾 手 数 料		83,850	83,630	68,680
内 訳	船員手帳交付手数料	52,650	47,230	29,680
	公認事務等手数料	31,200	36,400	39,000
合 計		99,330,203	101,770,420	64,495,731

イ 港湾の利用状況

船舶乗降人員、入港船舶、出入貨物及びフェリー・棧橋等港湾の利用状況は、次表のとおりとなっている。

港 湾 利 用 状 況 調

年度区分 利用区分		平成30年		令和元年		令和2年		
		区 分	計	区 分	計	区 分	計	
船舶乗降人員	乗	357,223 人	731,485 人	388,078 人	789,706 人	197,098 人	406,882 人	
	降	374,262 人		401,628 人		209,784 人		
入 港 船 舶		9,139 隻	19,143,439 t	8,904 隻	19,116,809 t	9,037 隻	18,896,865 t	
海上出入貨物	出	6,452,260 t	14,046,924 t	6,802,822 t	14,699,724 t	6,123,024 t	13,355,018 t	
	入	7,594,664 t		7,896,902 t		7,231,994 t		
フェリー 棧橋	船舶乗降人員	乗	343,095 人	703,230 人	374,723 人	762,994 人	187,531 人	387,749 人
		降	360,135 人		388,271 人		200,218 人	
	入港船舶		6,916 隻	18,510,270 t	6,965 隻	18,642,392 t	6,900 隻	18,486,158 t
	海上出入貨物	出	6,450,690 t	13,880,175 t	6,801,055 t	14,497,145 t	6,121,696 t	13,122,118 t
		入	7,429,485 t		7,696,090 t		7,000,422 t	
	車両台数	乗	166,970 台	346,271 台	179,074 台	368,079 台	121,643 台	255,969 台
降		179,301 台	189,005 台		134,326 台			

(注) ・フェリー・棧橋欄に記載の乗降人員、入港船舶、出入貨物の数値は、上段各該当欄の数値の内数
 ・上段の入港船舶、海上出入貨物欄は、八幡浜、川之石両港の合計

ウ 荷揚場等の管理状況

当課所管の管理財産は、次表のとおり、総面積 **64,775.01**㎡となっている。管理財産のうち期間契約で使用を許可しているものは**78**件〔港湾**67**（一般会計**28**、港湾整備事業特別会計**39**（内、川之石港分**5**））、漁港**11**〕で、その内、使用料を免除しているものは**10**件（水上派出所、警備艇けい留棧橋等）となっている。

荷揚場等の水産港湾課所管行政財産

(単位：㎡)

地区別	面積	摘 要
向 灘	205.50	大内浦川尻～元農協矢野崎支所前
北 浜	5,517.65	元港務所横～製氷工場横
沖 新 田	38,845.45	沖新田
栗 野 浦	12,854.41	栗野浦埋立地～鯛引
小 計	57,423.01	
東 網 代	880.00	赤網代岸壁内
新 田	2,570.00	新田岸壁内
楠 町	3,902.00	楠町岸壁内
小 計	7,352.00	
合 計	64,775.01	

(4) おさかな牧場「シーロード八幡浜」

平成11年7月に開設したおさかな牧場「シーロード八幡浜」は、宇和海文化都市開発㈱が指定管理者として施設の管理・運営を行っていたが、同社は令和2年3月31日解散したため、現在は市直営で営業を続けている。

入場者数は、平成30年度3,863人、令和元年度3,672人、令和2年度1,911人となっている。

(5) 水産物地方卸売市場事業特別会計

当事業特別会計の予算執行状況は次表のとおりである。

予算現額 60,583,000円に対し、歳入は調定額、収入済額ともに52,612,462円（執行率 86.8%、徴収率 100.0%）となっている。

歳出は支出済額 52,612,462円（執行率 86.8%）となっている。

令和2年度 水産物地方卸売市場事業特別会計予算執行状況表（R3.5.31現在）

（歳入） (単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	執行率	徴収率
使用料及び手数料	7,832,000	8,075,548	8,075,548	0	103.1%	100.0%
諸収入	25,676,000	18,069,988	18,069,988	0	70.4%	100.0%
繰入金	27,075,000	26,466,926	26,466,926	0	97.8%	100.0%
合計	60,583,000	52,612,462	52,612,462	0	86.8%	100.0%

（歳出） (単位：円)

款	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
総務費	60,583,000	52,612,462	7,970,538	86.8%
合計	60,583,000	52,612,462	7,970,538	86.8%

水産物地方卸売市場において、年度別の取扱量及び取扱金額は次表のとおりとなっている。

水産物地方卸売市場取扱量及び取扱金額

年度	取扱量 (t)		取扱金額 (千円)	
平成28年度	7,670	(7,980)	3,935,122	(4,073,940)
平成29年度	7,278	(7,473)	3,758,058	(3,875,002)
平成30年度	6,435	(6,629)	3,271,335	(3,381,901)
令和元年度	5,839	(6,026)	3,143,863	(3,247,497)
令和2年度	5,926	(6,070)	2,597,539	(2,677,101)

() 内は、搬入冷凍品を含む。

(6) 港湾整備事業特別会計

当事業特別会計の予算執行状況は次表のとおりである。

歳入は予算現額 80,480,000円に対し、歳入は調定額及び収入済額ともに 74,642,726円（執行率 92.7%、徴収率 100.0%）となっている。

歳出は予算現額 1,052,308,000円に対し、支出済額 491,908,745円（執行率 46.7%）となっている。

令和2年度 港湾整備事業特別会計予算執行状況表（R3.5.31現在）

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	執行率	徴収率
使用料及び手数料	68,133,000	64,096,136	64,096,136	0	94.1%	100.0%
財産収入	4,000	3,108	3,108	0	77.7%	100.0%
繰越金	330,000	330,854	330,854	0	100.3%	100.0%
繰入金	12,013,000	10,212,628	10,212,628	0	85.0%	100.0%
合計	80,480,000	74,642,726	74,642,726	0	92.7%	100.0%

(歳出)

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
港湾管理費	33,557,000	28,067,100	5,489,900	83.6%
港湾建設費	972,092,000 (267,828,000)	418,528,000 (267,828,000)	553,564,000 (0)	43.1% 100.0%
諸支出金	15,904,000	15,904,000	0	100.0%
公債費	30,755,000	29,409,645	1,345,355	95.6%
合計	1,052,308,000 (267,828,000)	491,908,745 (267,828,000)	560,399,255 (0)	46.7% 100.0%

() は繰越事業分で内数

当事業特別会計の港湾施設使用料等の徴収状況は、次表のとおり収入済額 64,096,136円（予算現額 68,133,000円、調定額 64,096,136円に対して、執行率 94.1%、徴収率 100.0%）となっている。

(単位：円)

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
野積場使用料	24,245,400	23,687,924	21,429,559
貨物上屋使用料	12,756,840	12,873,636	11,697,888
旅客上屋使用料	16,444,006	15,301,478	8,643,059
事務所使用料	7,184,210	7,698,420	7,831,540
物流倉庫使用料	3,667,687	3,668,527	3,736,279
観光センター共同管理施設使用料	13,245,018	12,193,652	10,757,811
合計	77,543,161	75,423,637	64,096,136

(7) 経理事務と物品管理

経理関係については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合（摘出法）したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

(8) 監査の結果

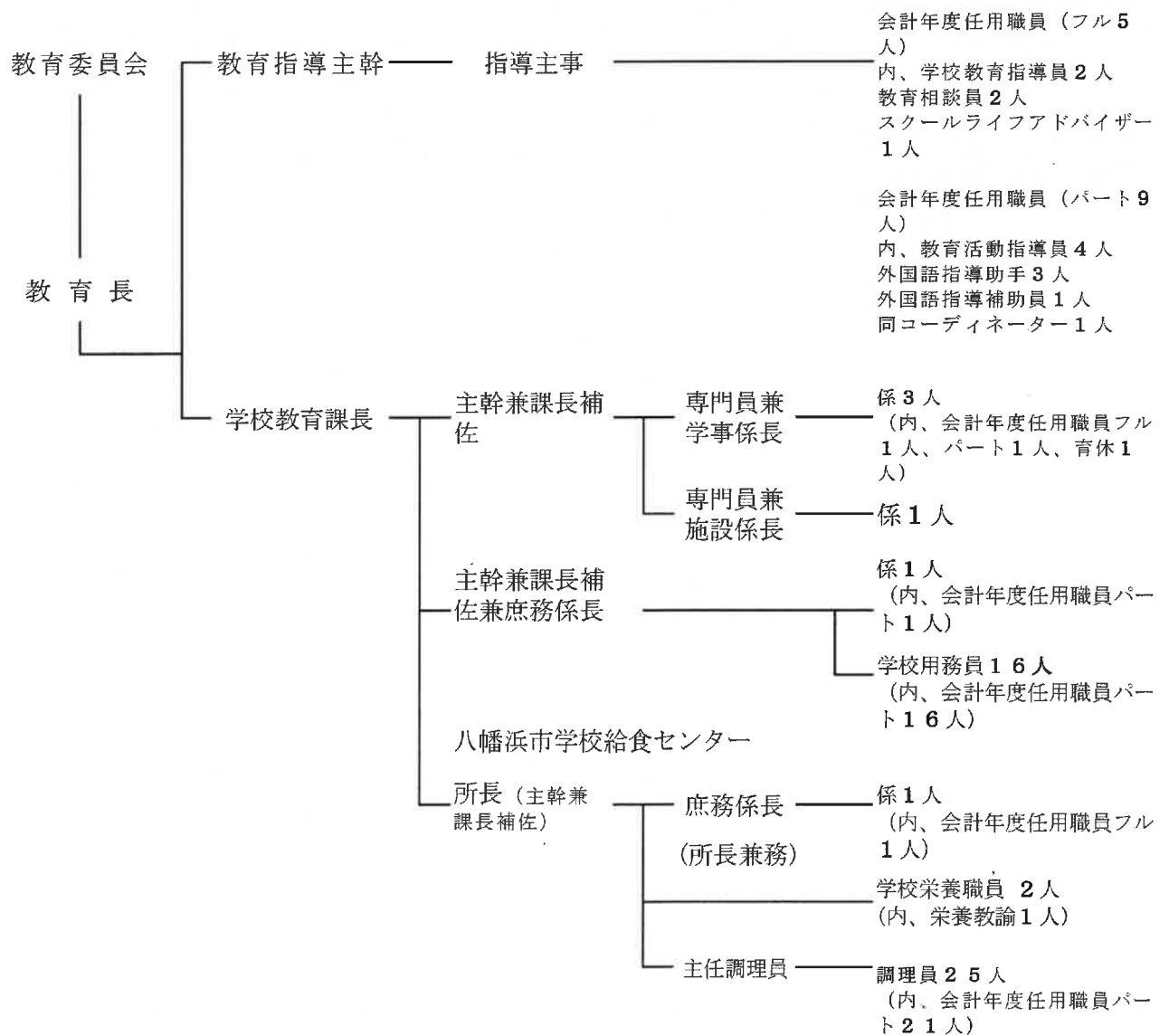
事務は概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

学校教育課

(1) 職員の配置と事務分掌

学校教育課は教育委員会に所属し、職員は課長以下**72**人（教育指導主幹**1**人、指導主事**1**人、栄養教諭**1**人（県費）、学校栄養職員**1**人（県費）、会計年度任用職員**55**人を含む）で、次のとおり職員を配置し所管事務を分掌している。

(R4.2.1現在)



学校教育 (単位：人)

教 育 指 導 主 幹	指 導 主 事	会 計 年 度 任 用 職 員 (フルタイム)	会 計 年 度 任 用 職 員 (パートタイム)	合 計
1	1	5	9	16

教育行政 (単位：人)

課 長	主 幹 兼 課 長 補 佐	主 幹 兼 課 長 補 佐 兼 係 長	専 門 員 兼 係 長	係 長	主 任	主 査	用 務 員 (会 計 年 度 任 用 職 員)	会 計 年 度 任 用 職 員 (フルタイム)	会 計 年 度 任 用 職 員 (パートタイム)	合 計
1	1	1	2	0	2	0	16	1	2	26

給食センター (単位：人) ※うち育休1人

所 長 (主 幹 兼 課 長 補 佐)	事 務 員 (フルタイム)	栄 養 教 諭 (県 費)	学 校 栄 養 職 員 (県 費)	主 任 調 理 員	調 理 員	調 理 員 (パートタイム)	合 計
1	1	1	1	1	4	21	30

(2) 予算の執行状況

当課関係の予算執行状況（令和2年5月末日現在）は次表のとおりである。

歳入は予算現額 240,469,000円に対し、調定額 138,268,434円、収入済額 135,685,634円（執行率 56.4%、徴収率 98.1%）、収入未済額 2,582,800円となっている。

歳出は予算現額 1,035,233,000円に対し、支出済額 633,704,584円（執行率 61.2%）となっている。

令和2年度 予算執行状況表 (R3.5.31現在)

(歳入)

(単位：円)

款	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	執 行 率	徴 収 率
分担金及び負担金	828,000	830,300	830,300	0	100.3%	100.0%
使用料及び手数料	1,839,000	1,975,960	1,975,960	0	107.4%	100.0%
国庫支出金	208,996,000	100,859,000	100,859,000	0	48.3%	100.0%
県支出金	4,122,000	4,092,340	4,092,340	0	99.3%	100.0%
財産収入	17,000	13,449	13,449	0	79.1%	100.0%
諸収入	24,667,000	30,497,385	27,914,585	2,582,800	113.2%	91.5%
合 計	240,469,000	138,268,434	135,685,634	2,582,800	56.4%	98.1%

(歳出)

(単位：円)

目	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
教育委員会費	3,231,000	3,130,156	100,844	96.9%
事務局費	116,374,000	110,971,989	5,402,011	95.4%
諸費	2,196,000	2,038,369	157,631	92.8%
小学校管理費	242,418,500	165,989,962	76,428,538	68.5%
小学校教育振興費	137,385,500	120,881,517	16,503,983	88.0%
小学校建設費	239,924,000	0	239,924,000	0.0%
中学校管理費	127,135,000	83,395,713	43,739,287	65.6%
中学校教育振興費	90,609,000	77,530,034	13,078,966	85.6%
学校給食費	75,960,000	69,766,844	6,193,156	91.8%
合計	1,035,233,000	633,704,584	401,528,416	61.2%

(職員の人件費を除く)

(3) 令和2年度の工事は、次のとおりとなっている。

学校名	工事の名称	工事請負費	契約区分	備考
千丈	体育館屋根修繕工事	330,000	随意契約	
神山	教室棟壁紙修繕工事	1,793,000	指名競争	
千丈	体育館網戸新設工事	239,800	随意契約	
千丈	橋塗装塗替工事	2,505,000	指名競争	
千丈	体育倉庫改修工事	594,000	随意契約	
日土	プールフェンス取替工事	1,862,000	指名競争	
喜須来	体育館スチールドア取替工事	297,000	随意契約	
双岩	プールろ過機修繕工事	282,700	随意契約	
神山	トイレ洋式化工事	627,000	随意契約	
江戸岡	トイレ洋式化工事	590,000	随意契約	
宮内	宮内校区グリーンベルト設置工事	322,300	随意契約	
神山	体育館屋上防水工事	6,087,000	指名競争	
白千日真川双喜須来	遊具改修工事	5,500,000	指名競争	
宮内	体育館天井材撤去工事	6,871,000	指名競争	
合計		27,900,800		

(中学校管理費)

(単位：円)

学校名	工事の名称	工事請負費	契約区分	備考
愛 宕	電話内線増設工事	427,900	随意契約	
保 内	パソコンファンユニット交換工事	214,500	随意契約	
愛 宕	掲示板扉取付工事	110,000	随意契約	
愛 宕	校舎トイレロールスクリーン取付工事	303,600	随意契約	
保 内	トイレ洋式化工事	423,500	随意契約	
松 柏	特別教室移設工事	9,597,000	指名競争	
合 計		11,076,500		

(4) 教育扶助費及び就学奨励費

令和3年3月末現在の小・中学校児童生徒2,060人の内、教育扶助（要保護及び準要保護）の受給対象者は254人で、支出した扶助費は20,367,334円となっている。また、その他には、特別支援教育就学奨励費として1,657,474円が支出されている。

(5) 日本スポーツ振興センター共済

小・中学校の児童生徒の当共済加入者は2,054人で、共済掛金1,914,330円（内、市負担額1,084,030円）は、所定の手続きで納入されている。令和2年度から、国庫補助控除額（要保護及び準要保護分）11,340円は充当補助として別途給付されている。

なお、令和2年度の災害給付金は、14,979,641円を受給しており、災害発生件数は214件となっている。

(6) 小・中学校の経営規模

令和3年5月1日現在、小学校は12校、児童数は1,261人、学級数は98学級（内、特別支援学級31学級）で、一学級平均の児童数は12.9人となっている。なお、複式編成は、真穴・川上・双岩小学校となっている。

中学校は4校、生徒数は733人、学級数は31学級（内、特別支援学級7学級）で、一学級平均の生徒数は23.6人となっている。

小・中学校別経営規模の状況は、次表のとおりとなっている。

令和2年度末に真穴中学校が閉校になったため、同校の運動場面積は真穴小学校分に加算され、校地面積は中学校の校舎部分を除いた面積が小学校に加算されている。

学校別経営規模の状況（令和3年5月1日現在）

（単位：人・㎡・室）

区分	児童・生徒数	学級数	県費職員	支援員等	市費職員	校地面積	内、運動場分	教室数	
小学校	松蔭 (4)	100	(2) 6	14	4	1	16,073	9,081	22
	白浜 (7)	142	(4) 6	15	6	1	12,014	7,361	28
	江戸岡 (3)	124	(2) 6	14	4	1	8,803	4,482	16
	神山 (11)	173	(3) 7	17	7	1	8,687	4,920	33
	千丈 (3)	99	(2) 6	13	3	1	12,039	6,548	20
	日土 (2)	69	(2) 6	11	1	1	6,216	2,683	16
	真穴 (2)	49	(2) 4	10	1	1	8,772	4,653	16
	川上 (1)	22	(1) 3	7	0	1	8,139	4,300	16
	双岩 (3)	28	(2) 4	10	1	1	18,784	5,743	14
	喜須来 (8)	135	(4) 7	17	4	1	10,607	4,525	19
	川の石 (2)	87	(2) 6	16	2	1	9,121	4,490	21
	宮内 (13)	174	(5) 6	18	9	1	15,669	7,771	22
小学計 (59)	1,202	(31) 67	162	42	12	134,924	66,557	243	
中学校	愛宕 (3)	109	(2) 4	15	1	1	24,000	9,800	27
	八代 (6)	228	(2) 7	23	0	1	20,004	9,614	31
	松柏 (2)	117	(1) 5	13	0	1	10,942	6,547	17
	保内 (9)	259	(2) 8	23	2	1	35,841	21,599	33
	中学計 (20)	713	(7) 24	74	3	4	90,787	47,560	108

*児童・生徒数、学級数の（ ）書は、特別支援の数で外数

*支援員等：教育活動、特別支援教育、教育相談にかかわる支援員や相談員(延べ人数)

教育財産は教育委員会が管理し、学校施設の管理は学校長に分掌させている。

（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第28条

八幡浜市公立学校管理規則第35条～40条）

(7) 学校給食

令和2年度の給食は、市内の幼稚園2園、小学校12校、中学校5校で実施している。

令和2年度の給食センターの稼働回数は（8月は休食）は185日（一ヶ月平均16.8日）、給食数は418,527食（一日平均2,262食）となっている。

学校給食法による保護者負担額（一食当たり）は幼稚園・小学校245円、中学校270円となっており、給食会が経理を行っている。

(8) 西村奨学資金貸付基金の運用状況（令和2年度末）

昭和42年度から令和2年度までに、延べ61人に対し35,612,000円を貸付している。その内、最終償還予定期限までに償還済の者は53人で、令和2年度の貸付者は、継続1人で、貸付額は540,000円となっている。

運用利子360円は基金に繰入れをしており、令和2年度末の基金の現在高は16,204,544円である。

(9) 八幡浜市奨学資金の状況

令和2年度の貸付者は、継続4人、新規3人、計7人、貸付額は1,836,000円となっている。
償還については、返還者は76人で返還額は11,686,150円である。

(10) 八幡浜市入学資金の状況

令和2年度の貸付者は新規1人で、貸付額は300,000円となっている。
償還については、返還者は12人で返還額は510,000円である。

(11) 経理事務と備品管理

経理関係については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合（摘出法）したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

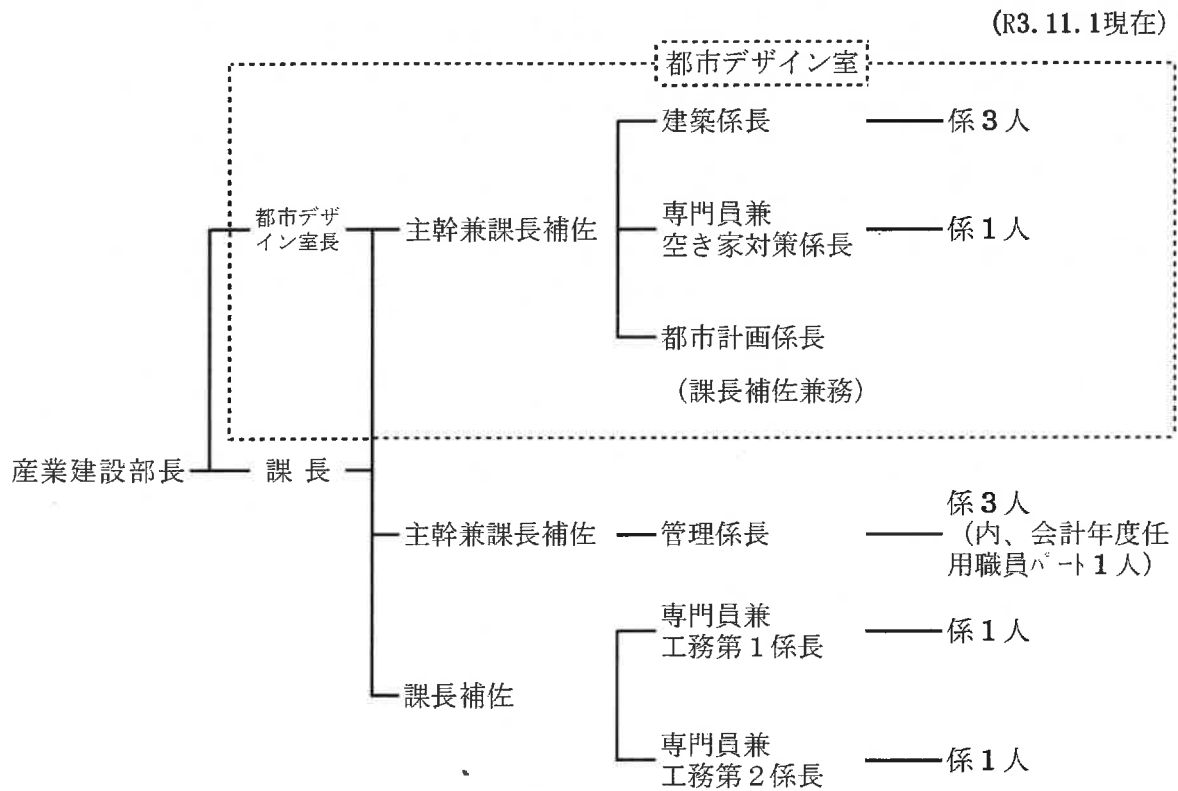
(12) 監査の結果

事務は概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

建設課

(1) 職員の配置と事務分掌

建設課は産業建設部に所属し、職員は課長、室長以下**19**人（会計年度任用職員**1**人を含む）で、次のとおり**6**係に配置し、所管事務を分掌している。



(単位：人)

課長	主幹兼 課長補佐	課長補佐	専門員 兼係長	係長	主任	主査	主事	会計年度 任用職員 (パート)	合計
2	2	1	3	2	2	1	5	1	19

(2) 予算の執行状況

当課関係の予算執行状況（繰越事業を含む、令和3年5月末日現在）は、次表のとおりである。

歳入は予算現額 547,068,000円に対し、調定額 386,470,782円、収入済額 386,470,782円（執行率 70.6%、徴収率 100.0%）となっている。

歳出は予算現額 1,095,262,000円に対し、支出済額 731,725,885円（執行率 66.8%）となっている。

令和2年度 予算執行状況表（R3.5.31現在）

(歳入)

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	執行率	徴収率
分担金及び負担金	100,000	0	0	0	0.0%	-%
使用料及び手数料	90,602,000	70,007,293	70,007,293	0	77.3%	100.0%
国庫支出金	416,991,000 (86,609,000)	278,928,500 (82,892,000)	278,928,500 (82,892,000)	0 (0)	66.9% 95.7%	100.0% 100.0%
県支出金	39,275,000 (31,295,000)	37,380,600 (31,070,000)	37,380,600 (31,070,000)	0 (0)	95.2% 99.3%	100.0% -%
諸収入	100,000	154,389	154,389	0	154.4%	100.0%
合計	547,068,000 (117,904,000)	386,470,782 (113,962,000)	386,470,782 (113,962,000)	0 0	70.6% 96.7%	100.0% 100.0%

() は繰越事業分で内数

(歳出)

(単位：円)

項	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
土木管理費	271,668,000 (4,494,000)	173,076,717 (2,597,471)	98,591,283 (1,896,529)	63.7% 57.8%
道路橋梁費	395,414,000 (108,500,000)	271,272,319 (108,009,000)	124,141,681 (491,000)	68.6% 99.5%
河川費	23,100,000	19,233,740	3,866,260	83.3%
都市計画費	138,530,000 (1,760,000)	116,711,463 (1,175,900)	21,818,537 (584,100)	84.2% 66.8%
災害復旧費	266,550,000 (105,124,000)	151,431,646 (98,270,944)	115,118,354 (6,853,056)	56.8% 93.5%
合計	1,095,262,000 (219,878,000)	731,725,885 (210,053,315)	363,536,115 (7,928,156)	66.8% 95.5%

() は繰越事業分で内数

(職員の人件費を除く)

(3) 事業実績

ア 施工工事の概要

令和2年度の支出済の工事は、土木総務費1件 129,120,000円、建築総務費0件、道路維持費139件 42,555,040円、道路新設改良費12件 125,402,000円(繰越事業分含む)、橋梁維持費1件 3,800,000円、がけ崩れ防災対策事業費1件 647,350円、河川管理費15件 15,206,200円、都市計画総務費6件 8,035,530円(繰越事業分含む)、公園管理費4件 5,017,100円、道路橋梁災害復旧費110件 95,123,674円(繰越事業分含む)、がけ崩れ災害復旧費8件 46,718,600円、合わせて297件 471,625,494円となっている。

イ 委託工事の状況

令和2年度の当課への委託工事、業務は、川之石地区交流拠点施設新築建築主体工事外33件 1,165,527,300円となっている。

ウ 工事の施工方法

工事の施工方法は、すべて請負契約による業者施工となっている。

入札・契約等の事務は、財政課・契約検査室での実施となっている。

他課からの委託工事については、検査完了後書類による引き渡しの方法がとられており、財産台帳の整備などの関係からも適切と認められた。

(4) 県営事業負担金

令和2年度に実施した県営事業に対し、負担金を市が支出しているものは、次表のとおりとなっている。

令和2年度 県 営 事 業 負 担 金

(単位：円)

事業名	施行場所	事業費	負担率	市負担金	支出科目
生活道路改良整備事業	郷～大平外2件	47,000,000	7%	3,290,000	道路新設改良費
地震防災関連道路緊急整備事業	日土町	47,000,000	7%	3,290,000	
急傾斜地崩壊対策事業	川名津B外5件	243,920,000	1.8%	4,390,560	がけ崩れ防災対策事業費
合計		337,920,000		10,970,560	

(5) 道路及び橋梁の管理状況

令和3年度道路施設現況調査時点の道路及び橋梁の管理状況は、次表に表示したとおりであり、市道の舗装率は90.79%（13.0m以上97.72%、5.5m以上98.16%、5.5m未満90.29%）となっている。

なお、道路台帳及び橋梁台帳の異動補正は、毎年実施するよう計画されている。

道路及び橋梁の状況

① 路線別本数、延長、面積

区分	本数(本)				実延長(m)				面積(m ²)			
	道路	橋	トンネル	合計	道路	橋	トンネル	合計	道路	橋	トンネル	合計
1級路線	32	52	1	85	72,855.80	392.90	17.00	73,265.70	473,794.37	2,416.37	92.70	476,303.44
2級路線	32	28		60	54,272.80	253.00		54,525.80	299,831.12	1,582.48		301,413.60
その他路線	545	148	1	694	313,866.70	1,311.60	110.20	315,288.50	1,661,153.77	6,555.33	363.70	1,668,072.80
合計	609	228	2	839	440,995.30	1,957.50	127.20	443,080.00	2,434,779.26	10,554.18	456.40	2,445,789.84

② 市道舗装状況

(単位：m)

区分	未舗装	舗装内容				合計	舗装率	
		セメント系	アスファルト系	アスファルト簡易	計			
13.0m以上	8.10	9.60	131.10	206.63	347.33	355.43	97.72%	
5.5m以上	520.53	999.34	7,026.78	19,680.72	27,706.84	28,227.37	98.16%	
改良済	476.73	953.24	7,009.38	18,698.58	26,661.20	27,137.93	98.24%	
未改良	43.80	46.10	17.40	982.14	1,045.64	1,089.44	95.98%	
5.5m未満	40,263.88	42,735.07	9,465.73	322,032.52	374,233.32	414,497.20	90.29%	
改良済	4.5m以上	591.62	1,704.02	2,257.60	30,107.11	34,068.73	34,660.35	98.29%
改良済	4.5m未満	3,228.93	7,758.46	5,792.82	100,332.31	113,883.59	117,112.52	97.24%
未改良	3.5m以上	699.00	1,634.49	181.21	10,965.70	12,781.40	13,480.40	94.81%
未改良	3.5m未満	35,744.33	31,638.10	1,234.10	180,627.40	213,499.60	249,243.93	85.66%
合計	40,792.51	43,744.01	16,623.61	341,919.87	402,287.49	443,080.00	90.79%	

(6) 公園施設の管理状況

公園の除草、剪定、清掃、施設等の管理等についてはそれぞれの公園について業者へ委託しており、14の業者・団体等に対し委託料として35,841,005円が執行されている。

公園設置状況については以下の表のとおりである。

公園施設の概要一覧

公園名	面積㎡	着手	完成	備考
自然休養林諏訪崎	328,100.00	S51年度	S62年度 (S57年度開園)	生活環境保全林整備事業
王子の森公園	21,000.00		S50.7.21 設置	都市計画公園事業
北浜公園	9,200.00	S53年度	S56年度 改修工事H30年度～R元年度	港湾環境整備事業
愛宕山公園	3,148.21		H8.6 2,652.21㎡寄付 H8.11 355.00㎡寄付	S29.3.31 都市計画決定
市民スポーツパーク	356,593.00	H6.6	H10.10	ふるさとづくり事業
斐光園	1,852.00		H4.5.8 寄付	市単独事業
であい公園	132.30	H3.12.25	H4.2.20	市単独事業
しみず公園	37.20	H4.1.22	H4.3.30	市単独事業
平家谷公園	92,000.00		S49.4.1 設置	S48.7.20 都市計画公園
神越公園	2,867.00		S51.11.20 設置	都市計画事業
夢永コミュニティー公園	3,300.00	H15.9.9	H16.3.19	地域環境整備事業
琴平公園	3,323.00		S62.3 設置	地域環境整備事業

(7) 経理事務と備品管理

経理事務については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合（摘出法）したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

(8) 監査の結果

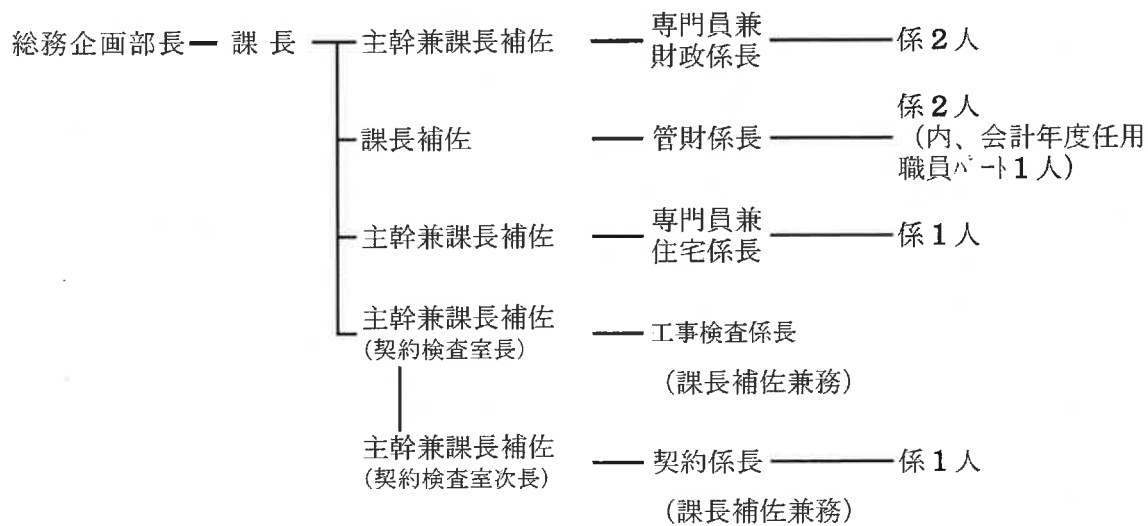
事務は概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

財 政 課

(1) 職員の配置と事務分掌

財政課は総務企画部に所属し、職員は課長以下15人（会計年度任用職員パート1人を含む）であり、次のとおり5係に配置し、所管事務を分掌している。

(R3.11.1現在)



(単位：人)

課長	主幹兼 課長補佐	課長補佐	専門員 兼 係長	専門員	係長	主任	主査	主事	会計年度任用職員 パート	合計
1	4	1	2	1	1	2	1	1	1	15

(2) 予算の執行状況

当課所管の予算執行状況（繰越事業を含む）は、次表のとおりである。

歳入は予算現額 13,870,889,000円に対して、調定額 12,097,387,036円、収入済額 12,081,455,586円、収入未済額 15,931,450円（執行率 87.1%・徴収率 99.9%）となっている。

歳出は予算現額 5,031,432,000円に対して、支出済額 4,767,342,824円（執行率 94.8%）で、予算残額は 264,089,176円となっている。

令和2年度 予算執行状況表 (R3.5.31現在)

(歳入)

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	執行率	徴収率
地方譲与税	133,337,000	135,988,000	135,988,000	0	0	102.0%	100.0%
利子割交付金	3,500,000	5,336,000	5,336,000	0	0	152.5%	100.0%
配当割交付金	11,000,000	13,974,000	13,974,000	0	0	127.0%	100.0%
株式等譲渡所得割交付金	5,000,000	18,850,000	18,850,000	0	0	377.0%	100.0%
法人事業税交付金	14,841,000	15,075,000	15,075,000	0	0	101.6%	100.0%
地方消費税交付金	660,000,000	744,582,000	744,582,000	0	0	112.8%	100.0%
環境性能割交付金	10,000,000	8,646,000	8,646,000	0	0	86.5%	100.0%
地方特例交付金	16,211,000	16,211,000	16,211,000	0	0	100.0%	100.0%
地方交付税	7,586,177,000	7,727,114,000	7,727,114,000	0	0	101.9%	100.0%
交通安全対策特別交付金	2,000,000	2,907,000	2,907,000	0	0	145.4%	100.0%
使用料及び手数料	190,418,000	208,271,431	192,404,981	0	15,866,450	101.0%	92.4%
国庫支出金	39,011,000	33,634,000	33,634,000	0	0	86.2%	100.0%
県支出金	1,483,000	1,686,000	1,686,000	0	0	113.7%	100.0%
財産収入	62,816,000	53,432,608	53,367,608	0	65,000	85.0%	99.9%
繰入金	803,162,000	85,444,010	85,444,010	0	0	10.6%	100.0%
繰越金	380,557,000	380,557,884	380,557,884	0	0	100.0%	100.0%
	(114,749,000)	(114,749,000)	(114,749,000)	0	0	100.0%	100.0%
諸収入	4,337,000	14,979,103	14,979,103	0	0	345.4%	100.0%
市債	3,947,039,000	2,630,699,000	2,630,699,000	0	0	66.6%	100.0%
	(620,340,000)	(527,800,000)	(527,800,000)	0	0	101.4%	100.0%
合計	13,870,889,000	12,097,387,036	12,081,455,586	0	15,931,450	87.1%	99.9%
	(635,089,000)	(642,549,000)	(642,549,000)	0	0	101.2%	100.0%

() は繰越事業分で内数

款	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
総務費	578,988,000	330,209,039	248,778,961	57.0%
衛生費	964,948,000	962,630,311	2,317,689	99.8%
農林水産業費	27,075,000	26,466,926	608,074	97.8%
土木費	1,194,543,000	1,186,886,078	7,656,922	99.4%
公債費	2,262,968,000	2,261,150,470	1,817,530	99.9%
予備費	2,910,000	0	2,910,000	0.0%
合計	5,031,432,000	4,767,342,824	264,089,176	94.8%

(職員の人件費を除く)

(3) 各会計の令和2年度決算の概要

一般会計は、予算現額 30,227,002,000円に対して、歳入決算額 26,862,195,316円（執行率88.9%）、歳出決算額 26,056,130,925円（執行率 86.2%）であり、収支差引は

806,064,391円の黒字である。これから翌年度に繰り越すべき財源 740,147,000円を差し引いた実質収支額は65,917,391円の黒字となっている。なお、前年度からの繰越が265,808,884円あったので、これを差し引くと令和2年度の単年度収支は199,891,493円の赤字となっている。

特別会計（9会計）は、予算現額合計額 11,446,278,000円に対して、歳入決算合計額 10,675,968,849円（執行率 93.3%）、歳出決算合計額 10,474,699,551円（執行率 91.5%）であり、収支差引は 201,269,298円の黒字である。翌年度に繰り越すべき財源は364,000円で、実質収支額は 200,905,298円となっている。なお、前年度からの繰越が 117,291,699円あったので、これを差し引くと令和2年度の単年度収支は 83,613,599円の黒字となっている。内訳は国民健康保険事業特別会計 31,044,898円の黒字、後期高齢者医療特別会計 1,786,600円の黒字、介護保険特別会計 57,450,963円の黒字、駐車場事業特別会計7,235,989円の赤字、港湾整備事業特別会計567,127円の黒字となっている。

(4) 市有財産と市債等の状況

ア 土地建物の現況

令和2年度末の市有財産の現在高は、土地 1,397,886㎡（行政財産 800,372㎡、普通財産 597,514㎡）、建物 291,993㎡（行政財産 284,515㎡、普通財産 7,478㎡）となっている。なお、建物はすべて全国市有物件災害共済会建物損害共済に加入している。

イ 自動車の状況

令和2年度末の自動車（フォークリフト等を含む）は202台であり、全国市有物件災害共済会自動車損害共済会に加入している。

ウ 市債の状況

令和2年度中の各会計別市債の借入額、償還額及び年度末現在高の状況は、次表のとおりとなっている。

各特別会計の予算に含まれている公債費（一時借入金利子を除く。）についても財政課で所管している。

市債の年度末現在高を前年度と比較すると 851,367千円（3.5%）増加している。

会計別市債状況表

（単位：千円）

区分 会計別	令和元年度末 未償還元金	令和2年度 借入額	令和2年度償還額		令和2年度末 未償還元金
			元金	利子	
一般会計	23,859,358	2,630,699	2,169,870	91,281	24,320,187
特別会計	447,744	418,500	27,962	4,386	838,282
合計	24,307,102	3,049,199	2,197,832	95,667	25,158,469

エ 債務負担の状況

(単位：千円)

区 分	限度額	令和2年度中の 債務負担支出額	令和3年度以降の 支出見込み額	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
債務負担	8,746,497	1,465,321	2,891,567	189,159	120,000	296,746	2,285,662

(5) 契約の状況

ア 指名競争入札

八幡浜市の発注する工事については、「建設工事請負業者選定要綱」及び「競争参加資格審査会規程」により業者の格付け、指名業者の選定を行っており、指名競争入札の場合の参加者数は3人以上を指名することとなっている。

業 者 格 付 表

種 類	等級	業 者 数		種 類	等級	業 者 数	
		01・02年度	29・30年度			01・02年度	29・30年度
土 木 工 事	A	4	4	電 気 工 事	A	3	3
	B	8	7		B	8	9
	C	16	17		C	9	8
	計	28	28		計	20	20
建 築 工 事	A	3	3	管 工 事	A	9	9
	B	4	4		B	17	18
	C	8	9		計	26	27
	計	15	16	水 道 工 事	A	9	8
造園工事	7	6	B		11	12	
塗装工事	7	9	計		20	20	

イ 随意契約

地方自治法施行令第167条の2第1項の規定に基づき、随意契約によることができる場合について八幡浜市契約規則第24条で定めている。

- ① 売買、貸借、請負その他の契約でその予定価格(貸借の契約にあつては、予定賃貸借料の年額又は総額)が次表を超えないものとするとき。

(ア) 工事又は製造の請負	130万円
(イ) 財産の買入れ	80万円
(ウ) 物件の借入れ	40万円
(エ) 財産の売払い	30万円
(オ) 物件の貸付け	30万円
(カ) (ア) から (オ) までに掲げるもの以外のもの	50万円

- ② 不動産買入れ又は借入れ、物品の製造、修理、加工又は納入に使用されるために必要な物品の売払いその他の契約でその性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき。
- ③ 緊急の必要により競争入札に付することができないときなど外7項目が規定されている。

(6) 入札状況

令和2年度の入札は、工事関係契約件数228件であったが、最低制限価格制度等の実施状況については、最低制限価格74件、低入札価格調査44件、制限価格なし110件となっている。また、履行保証制度については、履行保証制度実施71件、保証なし157件となっており、落札額は3,832,712,596円となっている。

物品等の購入についての入札については、契約件数81件、落札額387,886,436円となっている。

契約は、法令並びに八幡浜市契約規則に基づいて行われており、八幡浜市競争参加資格審査会は25回開催され、審査した件数は115件(工事等68件、物品43件、その他4件)となっている。

ア 工事等

業種別	入札件数	落札額
土木	46	1,509,209,600
建築	20	478,258,400
電気通信	6	188,079,000
水道	11	176,494,000
管	3	45,230,000
舗装その他	142	1,435,441,596
合計	228	3,832,712,596

イ 物品等

業種別	入札件数	落札額
薬品薬剤その他	81	387,886,436

(7) 検査の状況

検査については、契約の適正な履行を確保するため又はその受ける給付の完了の確認のため法令で規定されており、市の契約規則においても、兼職の禁止、それぞれの職務について規定している。

検査は、工事担当課から検査依頼のあった請負工事について、「契約書」、「仕様書」及び「設計書」その他関係書類に基づいて行っている。

令和2年度において実施した工事検査は、下水道課8件、建設課（工務係）29件、水産港湾課12件、水道課12件、建設課（都市デザイン室）30件、農林課その他11件の合計102件で、金額は3,107,847,000円となっている。

(8) 公営住宅の管理状況

公営住宅（市営住宅・改良住宅を含む。）の管理戸数及び使用料徴収状況は、次表のとおりとなっている。

公 営 住 宅 の 管 理 状 況

年 度	住 宅 管 理 戸 数				住 宅 使 用 料				
	木 造 戸	簡易耐火 戸	耐 火 戸	計 戸	調 定 額 円	収 入 済 額 円	不 納 欠 損 額 円	収 入 未 済 額 円	徴 収 率
令和2年度	67	12	1,124	1,203	207,401,483	191,535,033	0	15,866,450	92.3%
令和元年度	68	12	1,124	1,204	209,459,584	191,804,001	0	17,655,583	91.6%
前年度比較	△1	0	0	△1	△2,058,101	△268,968	0	△1,789,133	0.7ポイント

市営住宅の令和2年度中の入退去者数は、入居37件、退去36件となっている。また、年間の修繕費は41,370,388円（専用分34,081,582円、共用分7,288,806円）で、修繕件数は463件（専用分385件、共用分78件）となっている。

(9) 経理事務と備品管理

経理事務については、関係諸帳簿を検証したところ数字は証拠書類と一致しており、経理事務に不都合は認められなかった。

備品を備品台帳と照合（摘出法）したところ、員数は一致しており、その取り扱いは適当と認められた。

(10) 監査の結果

次のとおり検討又は改善を要する事項が見受けられた。

(11) 監査意見

公営住宅使用料の未収金は、連帯保証人への働きかけや債権管理室との連携等により、前年度に比べ1,789,133円減の15,866,450円となっている。

平成24年度以降は年々減少しているが、依然として多額であるので、今後も新たな未収金の発生防止対策や過年度未収金の回収に向けた納付相談、指導に努め、未収金の削減を図りたい。

公 営 住 宅 使 用 料 年 度 別 未 収 額

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
現 年 度 分	3,701,050	4,077,591	3,456,700	2,963,800	2,257,300
過 年 度 分	17,897,757	16,978,449	15,611,184	14,691,783	13,609,150
合 計	21,598,807	21,056,040	19,067,884	17,655,583	15,866,450
対 前 年 度	△ 2,075,066 △ 8.8	△ 542,767 △ 2.5	△ 1,988,156 △ 9.4	△ 1,412,301 △ 7.4	△ 1,789,133 △ 10.1

不 納 欠 損 件 数	0	0	0	0	0
不 納 欠 損 額	0	0	0	0	0